

SSL1 ユーザーマニュアル



安全にお使いいただくために

- このマニュアルをよくお読みください。
- このマニュアルに従ってください。
- 全ての注意事項に留意してください。
- マニュアルに従って設置、使用してください。
- 水の近くで使用しないでください。
- 清掃には乾いた布を使用してください。
- ラジエターやストーブ、アンプなど、熱源の近くに設置しないでください。
- **本機の電源を切る際には必ず先にスピーカーの電源を落とし、ヘッドフォンを取り外してください。**
- 長期間使用しない場合や、近くで雷が発生している際には機器を取り外してください。
- 製造者の指示に従って導入してください。
- 製造者の推奨する付属品を使用してください。
- 修理は認証された技術者が行ってください。
故障が発生した場合、水に濡れた場合、落下させた場合など、状況に関わらずユーザーによる修理は行わないでください。
- 絶対に改造を行わないでください。性能に影響を及ぼすだけでなく安全が損なわれる場合があります。
- 接続されるケーブルに負担がかからないよう留意してください。
踏まれたり引っ張られたりする場所は避けてください。
- **SSL はユーザーが行ったメンテナンスや修理、改造及び上記の注意事項に反する行為に起因する故障については周辺機器を含め補償しません。**

本製品には御購入から1年間の保証が付帯します。初期不良等、故障の際には御購入された販売店様にお問い合わせください。

警告：聴覚を守るために、大音量で長時間の使用は避けてください。
ヘッドフォンを使用していても周囲の音や自分の声が聞こえる程度の音量で使用してください。

SSL1 とは？

SSL 1 は、手間を最小限に抑えつつ創造性を最大限に発揮して、スタジオ品質のオーディオをコンピュータに出力・入力できる USB オーディオインターフェースです。

Mac ではクラスコンプライアントに対応しているため、ソフトウェアのオーディオドライバーをインストールする必要はありません。

Windows では、当社ウェブサイトから入手できる SSL USB Audio ASIO/WDM ドライバーをインストールする必要があります。

Windows 用ドライバーダウンロードリンク

セットアップ方法の詳細については、本ガイドの「クイックスタート」セクションをご参照ください。

インストールが完了すれば、マイクや楽器の接続を開始する準備が整います。これらの入力からの信号は、お気に入りの音楽制作ソフトウェアや DAW（デジタル・オーディオ・ワークステーション）に送られます。

DAW セッション内のトラック（あるいはお気に入りのメディアプレーヤー）からの出力は、モニターおよびヘッドフォン出力から出力されるため、驚くほどクリアな音質で、作品をその真価を存分に味わうことができます。

特徴

- ・1 系統の SSL 設計マイク・プリアンプ（チャンネル 1）は、比類のない EIN パフォーマンスと USB 駆動デバイスとしては大きなゲイン・レンジを備えています。
+48V ファンタム電源、ハイパスフィルター
レガシー 4K スイッチ - 4000 シリーズコンソールにインスパイアされた、アナログ・カラー・エンハンス機能
- ・1 系統のインストゥルメント（DI）/ LINE 入力（チャンネル 2）
- ・1 系統のプロ仕様のヘッドフォン出力
- ・モバイルでの録音に最適なバスパワー対応、または追加の 5V USB 接続による外部電源供給が可能
- ・32 ビット / 192 kHz AD/DA コンバーター
- ・Mix ボタンは、厳密なモニタリング作業向けに、USB 再生とミックスされた入力信号をほぼゼロレイテンシーでモニタリングできます
- ・広いダイナミックレンジを持つ 2 x バランス出力。出力は DC カップリングされており、CV 入力インストゥルメントや FX のコントロールに適しています。
- ・ポッドキャスト、コンテンツ制作、ストリーミング用のステレオループバックバーチャル入力 x 3
- ・SSL プロダクションパックソフトウェアバンドル：SSL Native Vocalstrip 2 と Drumstrip DAW プラグインを含みます。
- ・USB 2.0、バスパワー駆動の Mac/PC 用オーディオインターフェース
- ・K-Lock スロット

同梱物

本体は丁寧に梱包されており、箱の中には以下のものが入っています：

SSL 1

セーフティーガイド

1.5m C - C USB ケーブル

USB ケーブルと電源

SSL 1 をコンピューターに接続するには、付属の USB 'C' - 'C' ケーブルをご使用ください。SSL1 の背面にあるコネクタは 'C' タイプです。これは USB 2.0 準拠のデバイスであるため、システムに接続するために追加のアダプターが必要であってもパフォーマンスに違いはありません。

最高の安定性とパフォーマンスを得るには、付属 USB ケーブルの使用をお勧めします。長い USB ケーブル（特に 3m 以上）は、パフォーマンスが安定せず、ユニットに安定した信頼性の高い電力を供給できない傾向があるため避けてください。

USB ハブ

可能な限り、SSL 1 をコンピュータの空き USB ポートに直接接続することをお勧めします。

これにより、USB 電源が途切れることなく安定して供給されます。

ただし、USB 2.0 対応のハブを経由して接続する必要がある場合は、

信頼性の高いパフォーマンスを発揮できる十分な品質のハブを選ぶことをお勧めします。

すべての USB ハブが同等の性能を持っているわけではありません。SSL 1 では、USB バスパワー駆動のインターフェースにおけるオーディオ性能の限界を押し広げたため、一部の低価格な自己給電型ハブでは、常に十分な性能を発揮できない場合があります。

solidstatelogic.com/support の [FAQ](#) をご覧いただければ、

SSL 1 で実際に使用し、信頼性が確認されたハブの一覧をご確認いただけます。

電源

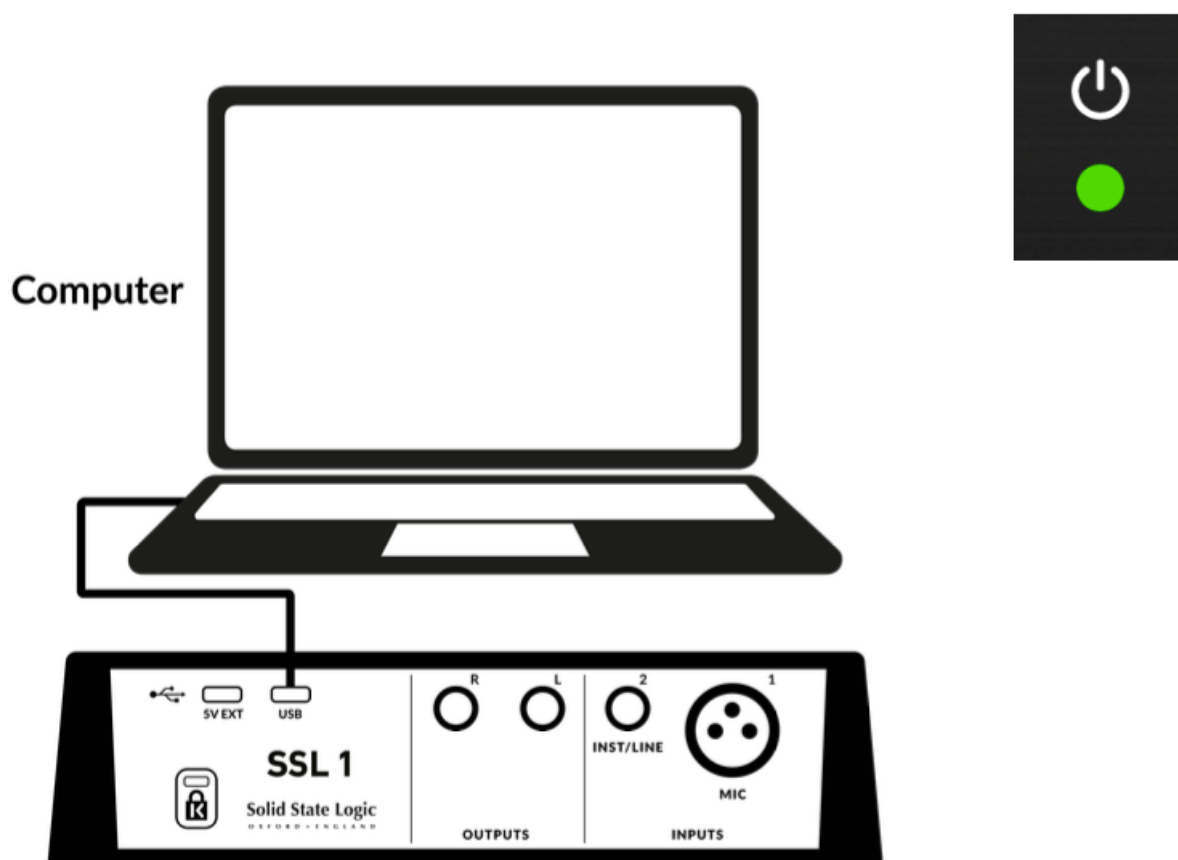
「USB」と表示されたポートから SSL 1 に電源を供給するのが最も簡単な設定です。

1 本のケーブルで USB バスパワーとオーディオの両方を供給できるためです。

SSL 1 をコンピュータの空き USB ポートに直接接続することをお勧めします。

これにより、USB 電源が途切れることなく安定して供給されます。

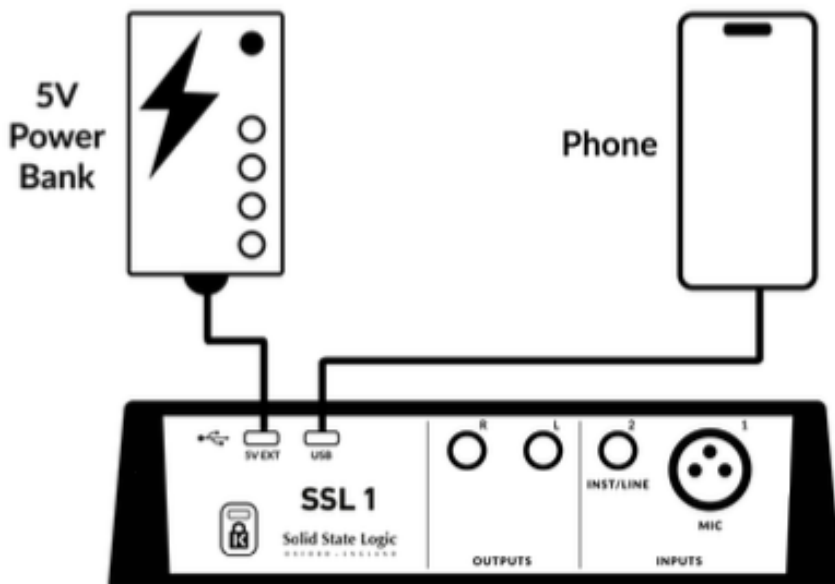
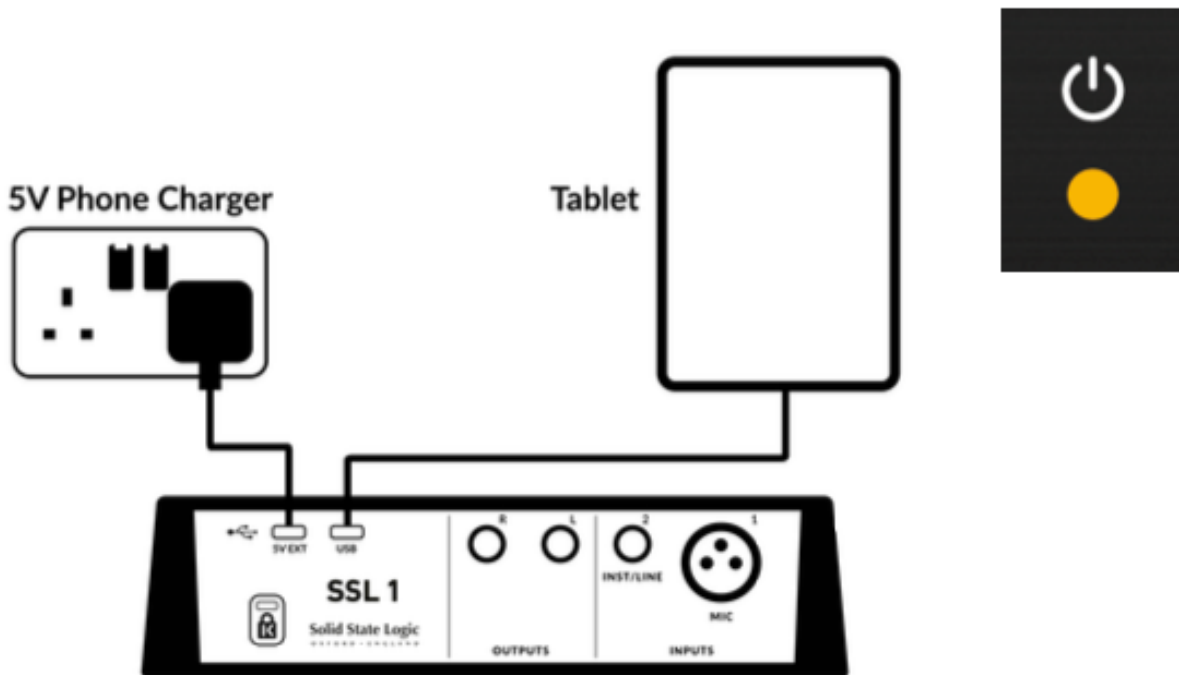
この方法で電源を投入すると、フロントパネルの電源 LED が緑色に点灯します。



あるいは、SSL1は「5V EXT」ポートに5Vの電源（携帯電話の充電器やモバイルバッテリーなど）を接続することで給電することも可能です。この方法で給電すると、フロントパネルの電源LEDがオレンジ色に点灯します。これは、モバイルデバイスで録音する際に特に便利です。

「USB」ポート経由でSSL1に電力を供給する必要がなくなるため、バッテリーの消費を抑えることができます。

※SSL1は接続されたデバイスへの充電は行いませんので、ご注意ください。



システム要件

Mac と Windows のオペレーティングシステムとハードウェアは常に変化しています。お使いのシステムが現在サポートされているかどうかは、オンライン [FAQ](#) で 'SSL 1 Compatibility' を検索してください。

ユーザー登録

SSL USB オーディオインターフェイスを登録することで、弊社や業界をリードするソフトウェア会社から提供される様々な専用ソフトウェア(SSL Production Pack)にアクセスすることができます。

SSL Production Pack について

バンドルされるソフトウェアやプラグインライセンスはコンピューターにて DTM や録音をするユーザー向けです。

上記の用途で使用されない方はユーザー登録不要でお使いいただけます。

登録手順等は本マニュアルの後半に記載しています。

<http://www.solidstatellogic.com/get-started>



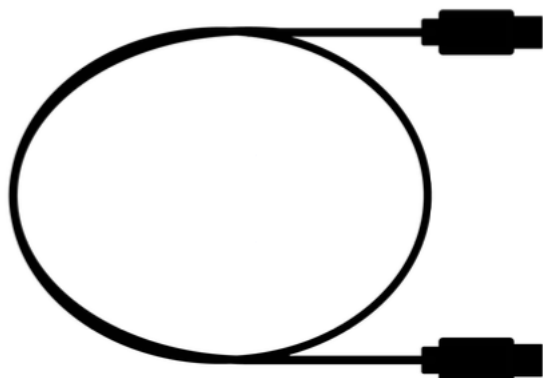
製品を登録するには、www.solidstatellogic.com/get-started にアクセスし、画面の指示に従ってください。登録プロセスでは、本体のシリアル番号を入力する必要があります。シリアル番号は本体底面のラベルに記載されています。

**XX-XXXXXX-XXXXXXXXXXXXX
SERIAL NUMBER**

注意：実際のシリアル番号は「SL1」から始まります。

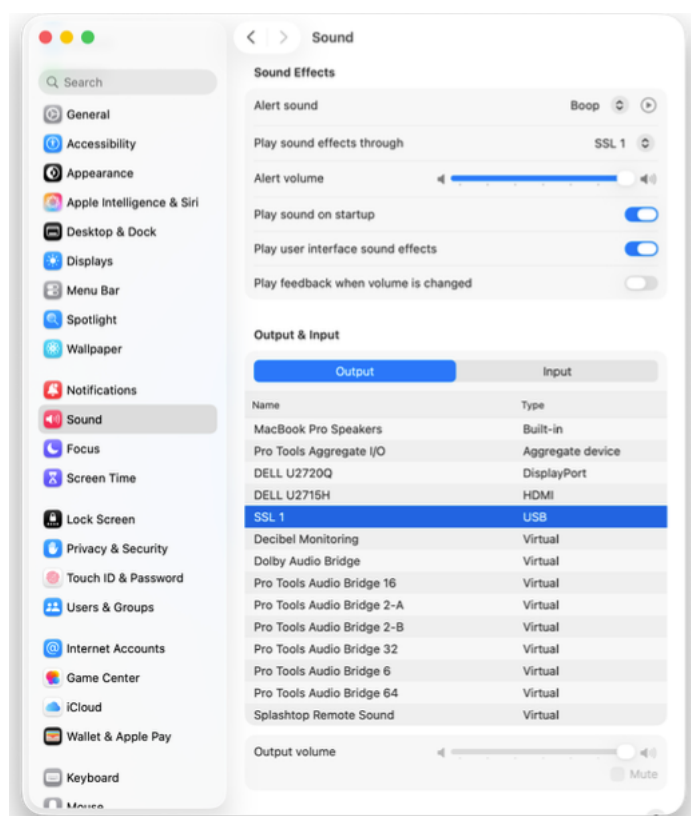
クイックスタート / Installation

付属 USB ケーブルを使用して、SSL USB オーディオインターフェースをコンピュータに接続してください。このセットアップ手順では、SSL 1 の「USB」ポートに接続し、「5V EXT」ポートには接続しないようにしてください。



MAC

システム環境設定から「サウンド」を選択し、入出力デバイスとして「SSL 1」を選択します (Mac での操作にはドライバーは必要ありません)。



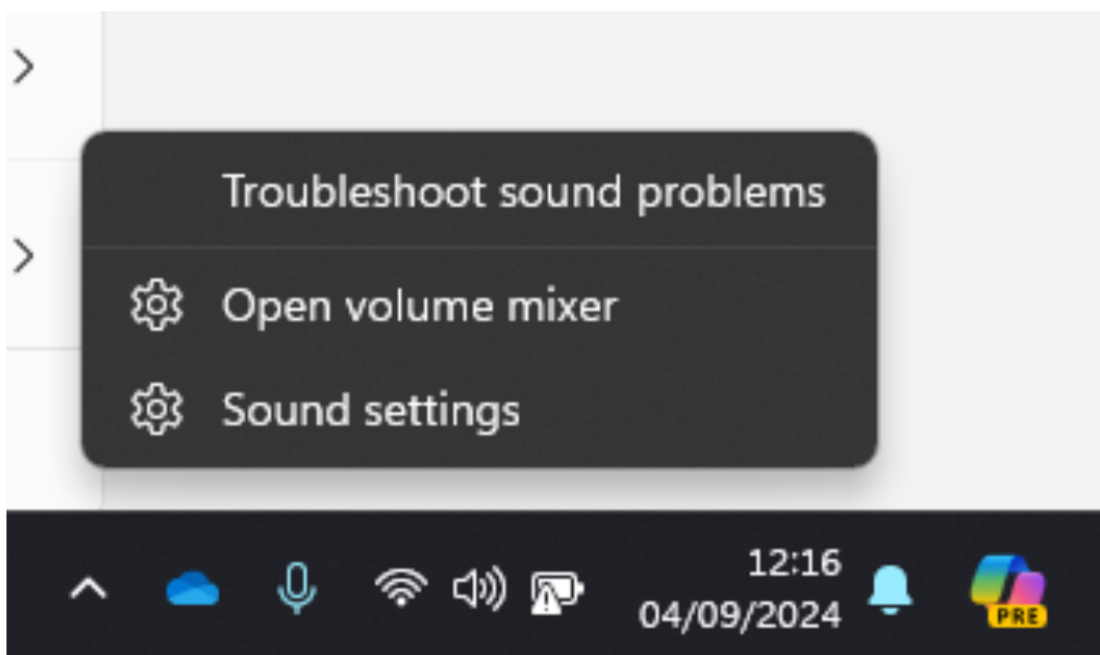
お気に入りのメディアプレーヤーを開いて音楽を聴き始めるか、DAW を開いて音楽制作を始めます。

Windows

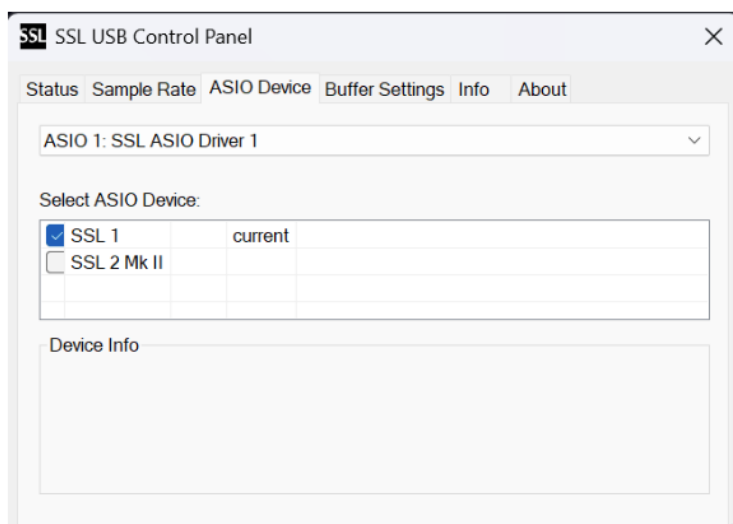
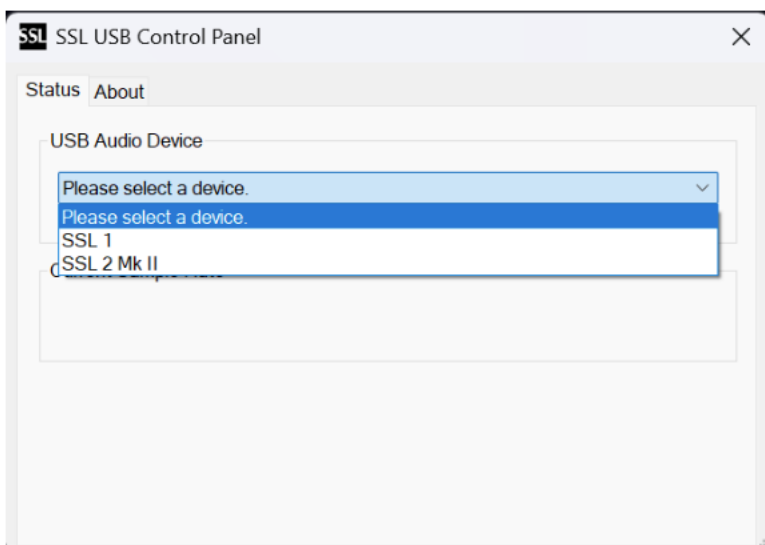
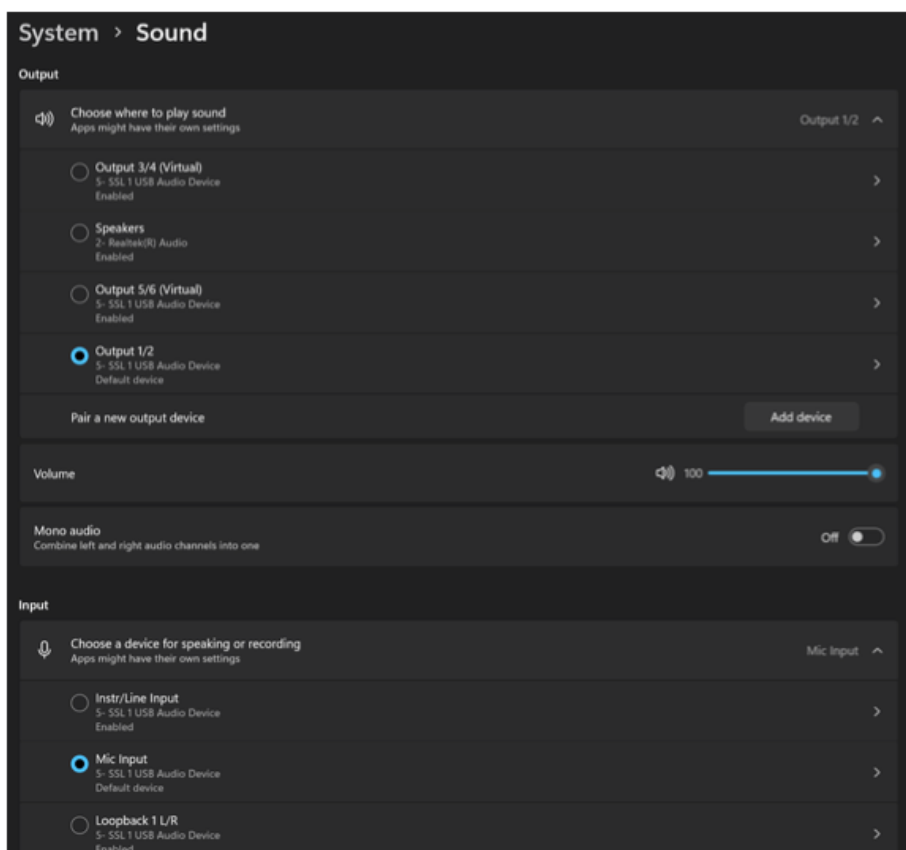
1. SSL 1用のSSL USB ASIO/WDM オーディオドライバーをダウンロードし、インストールします。
次のウェブアドレスにアクセスしてください：[Windows用 ドライバー](#)



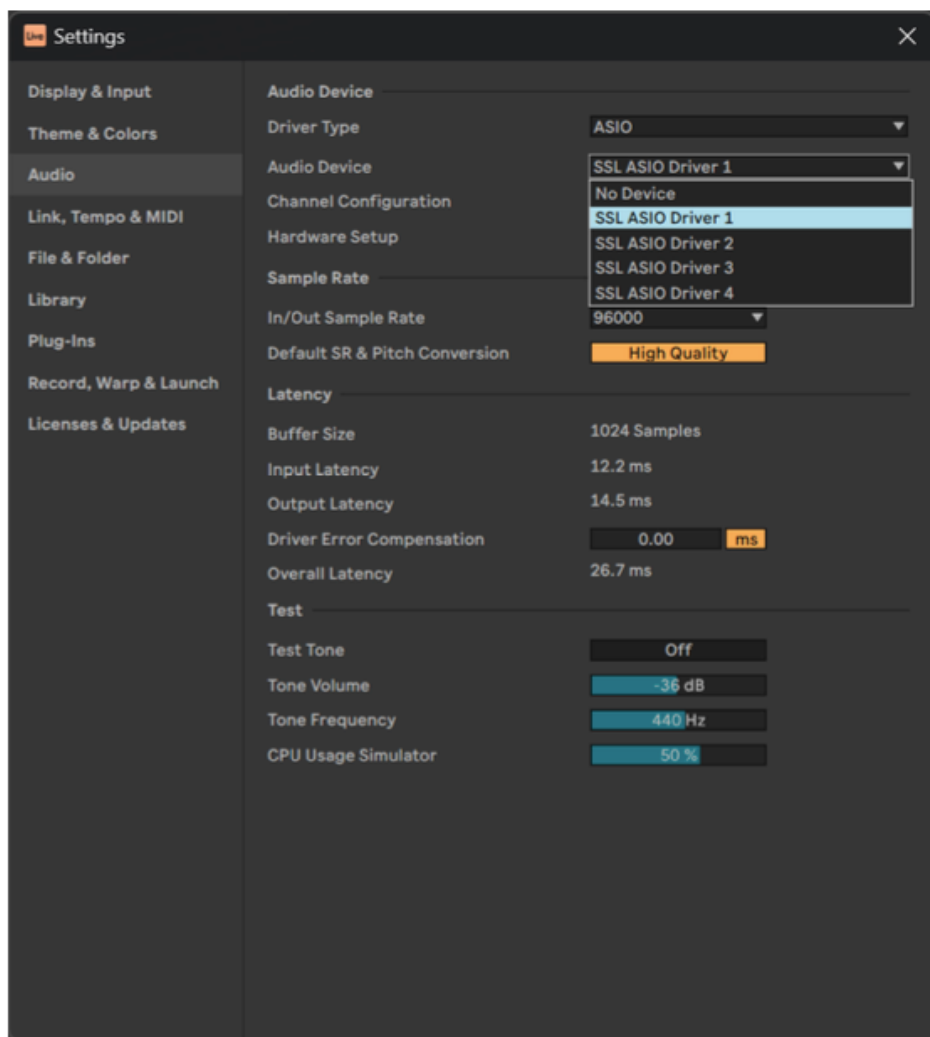
2. コントロールパネルから'サウンド設定'に移動し、'再生'と'録音'タブの両方でデフォルトデバイスとして'SSL 1 USB'を選択します。



3. SSL USB コントロールパネルに入り、SSL インターフェイスを選択し、ASIO ドライバを割り当てます。



4. DAW の Audio preferences パネルで、使用しているインターフェイスの正しい ASIO Driver を選択します。



SSL USB ASIO/WDM ドライバーは複数の ASIO インスタンスをサポートします。

複数の ASIO アプリケーションを複数の SSL USB デバイスで動作させることができます。

つまり、SSL 1 は Pro Tools で動作し、SSL 12 は Ableton Live で動作するというような、マルチクライアント環境で使用できます。

複数の ASIO デバイスを使用する予定がない場合でも、ドライバが DAW にどのように表示されるかが変更されているため、SSL USB オーディオデバイスを DAW で動作させるには、以下のステップに従う必要があります - コントロールパネルで目的の SSL デバイスを 4 つの ASIO ドライバインスタンスの 1 つにリンクし、DAW で同じドライバ (SSL ASIO Driver X) を選択する必要があります。

DAW のオーディオデバイスとして SSL 1 を選択する

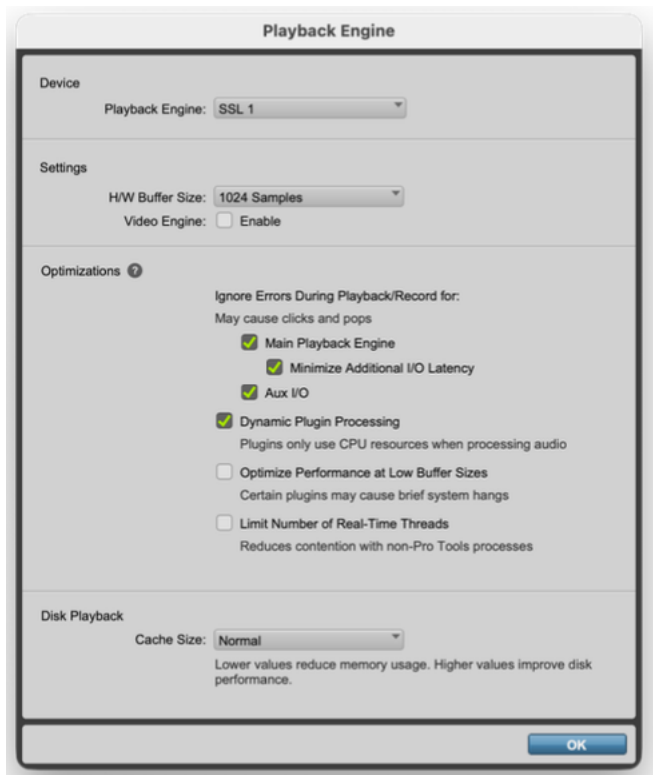
クイックスタート/インストールのセクションに従った場合、お気に入りの DAW を開いて制作を開始する準備ができています。Mac では Core Audio を、Windows では ASIO/WDM をサポートしている DAW であれば、どの DAW でも使用できます。

どの DAW を使用する場合でも、オーディオ環境設定/再生設定で SSL1 がオーディオデバイスとして選択されていることを確認する必要があります。以下は Pro Tools と Ableton Live Lite での例です。ご不明な場合は、DAW のユーザーガイドをご参照ください。

Protocols setup

Pro Tools を開き、'Setup'メニューから'Playback Engine...'を選択します。SSL 1 が'Playback Engine'として選択され、'Default Output'が Output 1-2 に設定されていることを確認してください。

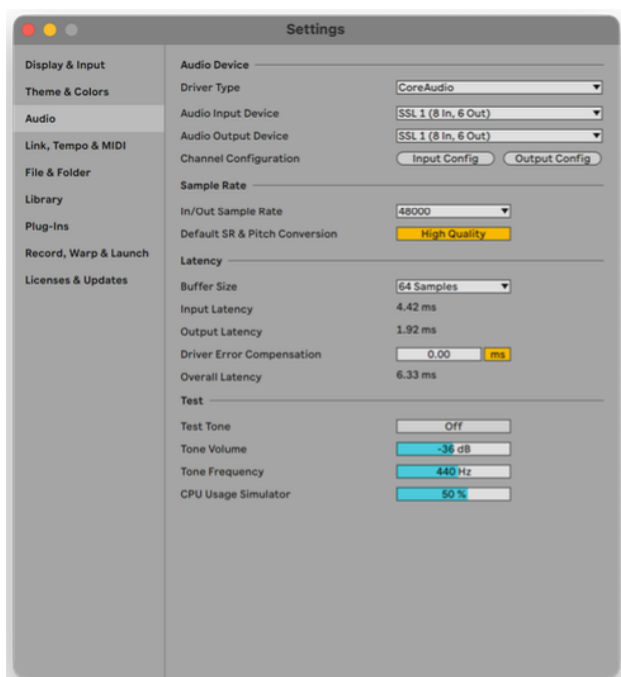
注意：Windows の場合、'Playback Engine'が'SSL 1 ASIO'に設定されていることを確認してください。



Ableton Live Lite setup

Live Lite を開き、'Preferences'パネルを見つけます。以下のように、SSL1 が'Audio Input Device'と'Audio Output Device'として選択されていることを確認してください。

注意：Windows の場合、可能な限り最高のパフォーマンスを得るために、Driver Type が'ASIO'に設定されていることを確認してください。



Front Panel



入力チャンネル

チャンネル 1 のコントロール

+48V

XLR コネクタのファンタム電源を有効にするスイッチです。コンデンサーマイクやアクティブリボンマイクを使用する場合、ファンタム電源が必要です。

※ダイナミックマイクロホンやパッシブリボンマイクロホンはファンタム電源を必要としません！

レガシー4K - アナログ・エンハンスメント・エフェクト

このスイッチをオンにすると、高域のEQブーストと、微調整されたハーモニック・ディストーションを組み合わせ、サウンドを変化させます。

ボーカルやアコースティック・ギターなどのソースに特に効果があります。

このエンハンスメント・エフェクトは完全にアナログ回路で作成されており、伝説的な SSL 4000 シリーズ・コンソール（しばしば「4K」と呼ばれる）がレコーディング時に加えることができたサウンドキャラクターにインスパイアされています。

ハイパス・フィルター

カットオフ周波数は 75Hz、スロープは 18dB/オクターブです。入力信号から不要な低域を除去し、不要な雑音を一扫するのに最適です。ボーカルやギターなどの音源に適しています。

LED メーター

5つのLEDがコンピューターに録音される信号のレベルを表示します。レコーディングの際は「-20」マーク（緑色のメーター3つ目）を目安にするとよいでしょう。たまに「-10」になっても問題ありません。

信号が「0」（一番上の赤いLED）に達している場合はクリッピングしていることを意味しますので、GAIN コントロールを下げるか、音源からマイクを離す必要があります。スケールの単位は dBFS です。

GAIN

マイクプリアンプのゲインを調整するコントロールです。

歌っている間、楽器を演奏している間、3つの緑のLEDをすべて点灯するように、このコントロールを調整してください。こうすることでコンピューターに適正な信号レベルを送ることができます。

チャンネル2のコントロール

LINE

チャンネル2の1/4インチ入力ジャックを切り替え、楽器入力ではなくラインレベル入力を受け付けます。ボタン下のLEDが緑色に点灯している場合、ライン入力モードが有効です。

INST/LINE入力コネクタは本体の背面にあります。

INST入力 (LED消灯) は1 M Ω のインピーダンスを提供し、ベースギターなどのソースに適しています。

LINE入力 (LED点灯) は10 k Ω のインピーダンスを提供し、キーボードやラインレベルのシンセサイザーなど、幅広いラインレベルソースに適しています。

LEDメーター

5つのLEDがコンピューターに録音される信号のレベルを表示します。レコーディングの際は「-20」マーク（緑色のメーター3つ目）を目安にするとよいでしょう。たまに「-10」になっても問題ありません。

信号が「0」（一番上の赤いLED）に達している場合はクリッピングしていることを意味しますので、GAINコントロールを下げるか、音源からマイクを離す必要があります。スケールの単位はdBFSです。

GAIN

ラインレベルのソース、またはINSTに適用されるプリアンプのゲインを調整するコントロールです。

歌っている間、楽器を演奏している間、3つの緑のLEDをすべて点灯するように、このコントロールを調整してください。こうすることでコンピューターに適正な信号レベルを送ることができます。

モニタリングセクション

モニタリングセクションのコントロールについて説明します。これらのコントロールは、モニタースピーカーやヘッドフォン出力から聞こえる音に影響します。



MIX

MIX ボタンを押すと、レイテンシーがほぼゼロの入力信号と、DAW やメディアプレーヤーからの USB 再生音が合成され、再生音を聴きながら入力音をリアルタイムでモニタリングできます。

DAW やメディアプレーヤー(コンピューターのソフトウェア内)のマスターボリュームを調整して、再生音と入力音のバランスを調整してください。

MIX ボタンがオフのときは、モニターやヘッドフォンからは USB からの再生音のみが再生されます。

POWER LED

緑色の点灯は、本機が「USB」経由で正常に電源を供給されていることを示します。

オレンジ色の点灯は、本機が「5V EXT」経由で正常に電源を供給されていることを示します。

MONITOR Level (大きな黒いノブ)

このコントロールは、OUTPUT 1 (Left) と 2 (Right) からモニターへ送られる音量に直接影響します。ノブを回すと音量が大きくなります。

ヘッドフォン出力

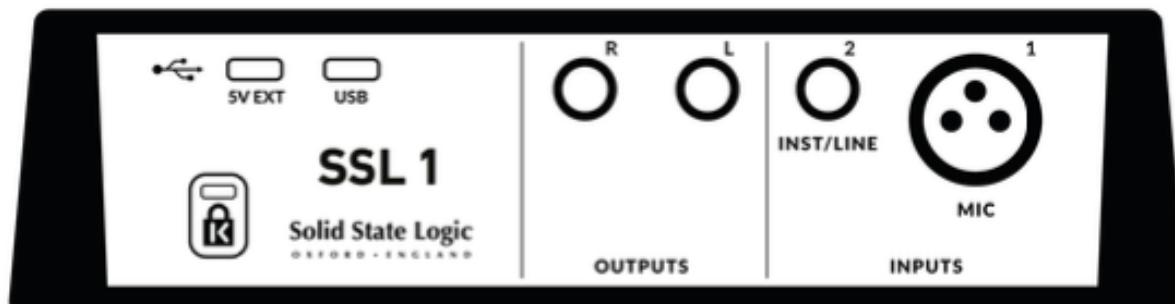
このコントロールはヘッドフォン出力のレベルを設定します。

フロントパネル接続

インターフェース前面の 1/4 インチジャック接続はヘッドフォン出力です。



背面 接続



INPUT 1 : メス型 XLR 入力端子

ここに XLR ケーブルを接続して、マイクを本機に接続します。

INPUT2 : 1/4 インチ・ジャック入力端子

TS または TRS ジャックケーブルを使用して、楽器やラインレベルの音源を接続してください。

BALANCED LINE OUTPUTS L & R : 1/4" TRS ジャック出力ソケット

出力 L と R は主にメインモニター用に使用され、物理的なボリュームはインターフェース前面のモニターノブでコントロールします。

全ての出力は DC カップリングされており、+/-5V の信号を送ることができます。

注意: 詳細については、このユーザーガイドの Ableton® Live CV Tools による CV コントロールのセクションを参照してください。

出力 1-2 を CV 出力に使用する場合、Monitor Control Knob が信号に影響を与えることを忘れないでください。接続する CV コントロール・シンセ/FX ユニットに最適なレベルを見つけるには、多少の実験が必要かもしれません。

USB 2.0 ポート : 'C'タイプコネクタ

箱の中に入っているケーブルを使って、コンピューターの USB ポートに接続してください。

5V EXT : Type-C コネクタ

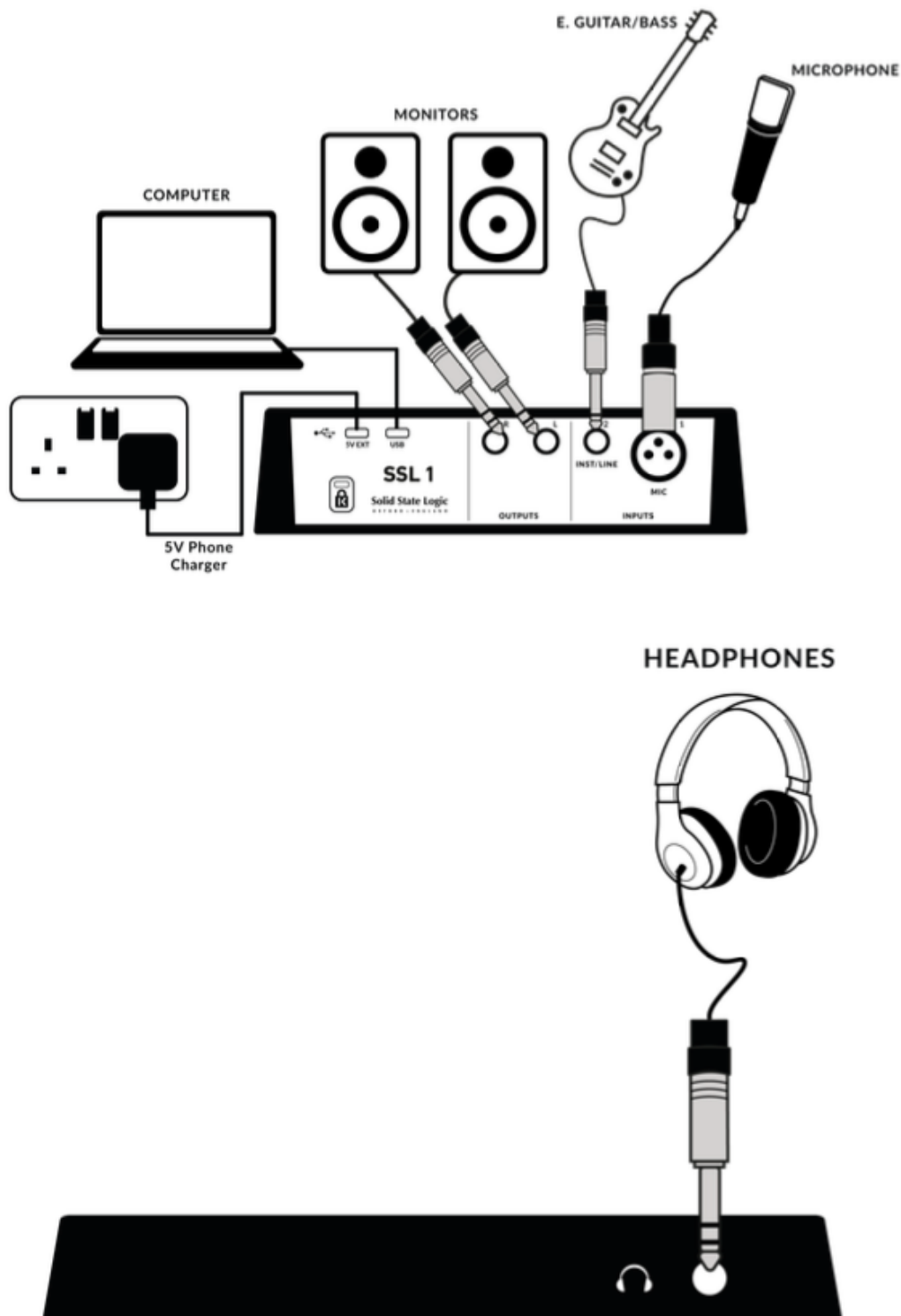
外部の 5V 電源（携帯電話の充電器やモバイルバッテリーなど）から SSL 1 に電力を供給するには、その電源機器を「5V EXT」と表示されたポートに接続してください。

ケンジントン・セキュリティ・スロット

K スロットは、SSL 2MK II を保護するためにケンジントンロックと一緒に使用することができます。

使用例 接続の概要

下図は、SSL 1 の接続例です。



- ・ XLR ケーブルで INPUT 1 に接続されたマイク
- ・ エレキギター / ベースを INPUT 2 に接続し、TS ジャックケーブル（標準楽器ケーブル）を使用します。
- ・ OUTPUT L (左) と OUTPUT R (右) に TRS ジャックケーブル（バランスケーブル）で接続されたモニタースピーカー
- ・ PHONES に接続したヘッドフォン
- ・ 付属のケーブルを使用して USB 2.0、C タイプのポートに接続したコンピュータ
- ・ 5V EXT ポートに接続された 5V の携帯電話用充電器

入力選択とレベル設定

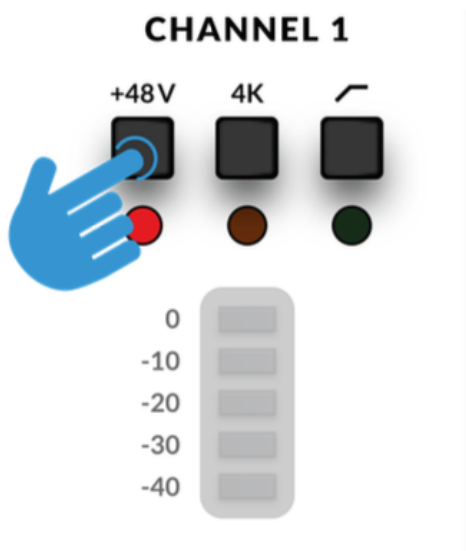
ダイナミックマイクとパッシブリボンマイク

1. フロントパネルで、+48V が押されていないことを確認します。
マイクを XLR ケーブルでリアパネルの INPUT 1 に接続します。
2. 歌っているとき、またはマイクを通した楽器を演奏しているとき、メーターが常に 3 つ緑色に点灯するまで GAIN コントロールを上げます。時々オレンジ LED (-10) を点灯させても構いませんが、一番上のレッド LED を点灯させないようにしてください。クリッピングを止めるには、GAIN コントロールを再度下げる必要があります。必要であれば、ハイパスフィルタースイッチをオンにします。
3. 必要であれば、LEGACY 4K スイッチを押して、入力にアナログ・キャラクターを追加します。



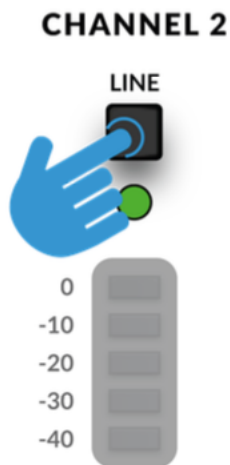
コンデンサーマイク&アクティブリボンマイク用

コンデンサーマイクやアクティブリボンマイクを動作させるには、ファンタム電源 (+48V) が必要です。コンデンサーマイクやアクティブリボンマイクを使用する場合は、+48V スイッチをオンにする必要があります。ファンタム電源が供給され始める間、上部の赤い LED が点滅していることにお気づきでしょう。オーディオは数秒間ミュートされます。ファンタム電源が投入されたら、先ほどと同じようにステップ 2 と 3 に進みます。

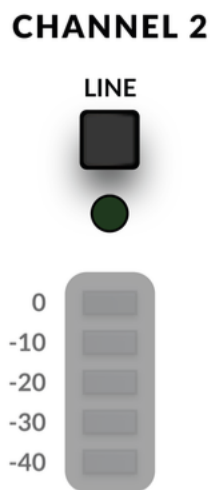


キーボードとその他のラインレベルソース

キーボードやラインレベルのソースを、TRS または TS ケーブルを使ってリアパネルの INPUT 2 に接続します。LINE スイッチを ON にします。GAIN を調整し、緑色 LED が 3 つ点灯する位にレベルを設定します。



エレキギター・ギターとベース (ハイ・インピーダンス・ソース)



ギター/ベースを背面パネルの INPUT 2 に TS ジャックケーブルで接続します。

LINE スイッチが OFF であることを確認し、GAIN を調整してレコーディング用のレベルを設定します。

入力をモニターする

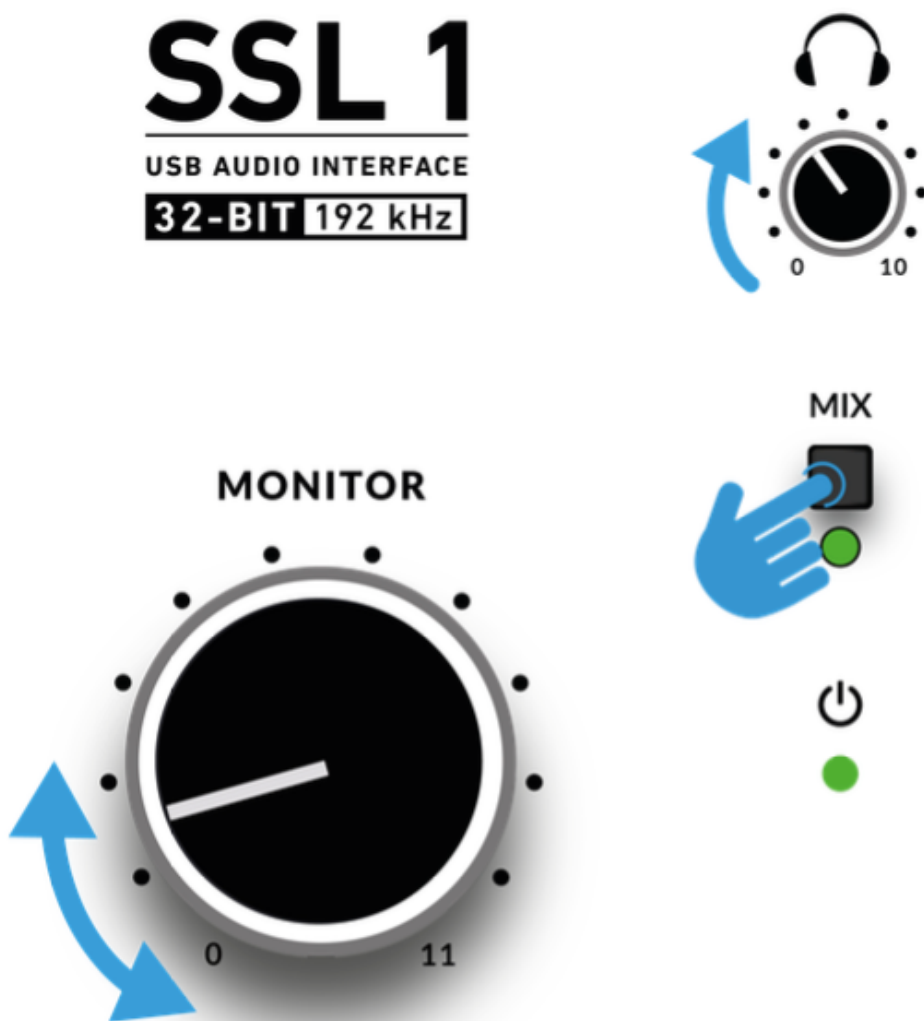
正しい入力ソースを選択し、信号が3つの緑LEDが点灯する位のレベルで正常に入力されるようになったら入力ソースをモニターします。

1. MIX ボタンがオンになっていることを確認してください。

MIX ボタンをオンにすると、レイテンシーがほぼゼロの入力信号（マイクおよび楽器/ライン入力）と USB 再生音が合成され、入力信号と DAW/メディアプレーヤーの再生音を同時にモニターすることができます。

MIX ボタンがオフの場合、モニタースピーカーやヘッドフォンからは USB からの再生音のみが聞こえます。

2. 次に、ヘッドフォンで聴く場合は PHONES コントロールを上げてください。モニタースピーカーで聴きたい場合は、MONITOR LEVEL コントロールを上げてください。



注意 マイクを使用して INPUT をモニターする場合、MONITOR LEVEL コントロールを上げる時にご注意ください。マイクがスピーカーの近くにある場合、フィードバックループを引き起こす可能性があります。MONITOR LEVEL コントロールを低レベルに保つか、ヘッドフォンでモニターしてください。

録音するための DAW のセットアップ

入力を選択しレベルを設定しモニターできるようになったら、いよいよ DAW に録音します。

以下の画像は Pro Tools セッションのものですが、どの DAW でも同じ手順が適用されます。DAW の操作については、DAW のユーザーガイドをご参照ください。まだの場合は DAW のオーディオセットアップで SSL 1 がオーディオデバイスとして選択されていることを確認してください。



DAW トラックのセットアップ

- ・ DAW で新しいオーディオトラックを設定します。
- ・ DAW トラックの適切な入力を設定します： 入力 1 = チャンネル 1、 入力 2 = チャンネル 2。
- ・ 録音するトラックにレコードアームを設定します。
- ・ 出力側の設定は状況に応じて変更してください。(フィードバックループに注意してください)
- ・ 録音ボタンを押してすぐに録音できる準備ができました。

低レイテンシー - ミックスコントロールの使い方

レコーディングにおけるレイテンシーとは？

レイテンシーとは、信号がシステムを通過し、再び出力されるまでに要する時間のことです。

録音の場合、レイテンシーは演奏者にとって大きな問題となることがあります。

なぜなら、自分の声や楽器の音がわずかに遅れて聞こえてしまうため、時には音を出したり歌ったりした後にか音が聞こえないこともあり、録音を行う際に非常に不快に感じられるからです。

MIX ボタンの主な目的は、入力がコンピュータに送られる前に、いわゆる「ニアゼロ／低レイテンシー」状態で音を聴けるようにすることです。

実際、そのレイテンシーは非常に低く (1ms 未満)、楽器を演奏したりマイクに向かって歌ったりする際に、聴覚的に認識できるような遅れは感じられないでしょう。

録音時の MIX ボタンの使い方

録音時には、入力 (マイクや楽器) と DAW から再生されるトラックのバランスを調整する必要があります。

MIX ボタンを押すと、入力 (レイテンシーはほぼゼロ) と DAW からの再生音がモニタースピーカーやヘッドフォンにミックスされて出力されます。

入力信号と USB 再生音のバランスを適切に取るには、DAW のマスター出力 1-2 のフェーダーを上下に調整し、好みのブレンドになるまで微調整してください。このバランスを「適切」に設定することで、ご自身や演奏者が良いテイクを録音できるようになります。

二重に聞こえる？

MIX を使用してライブ入力をモニターする際は、信号が二重に聞こえないように、録音先の DAW トラックをミュートする必要があります。

録音したばかりの音を確認したい場合は、録音先のトラックのミュートを解除して、録音した音を確認してください。



Record Tracks Muted

DAW のバッファサイズ

時折、DAW の Buffer Size 設定を変更する必要があるかもしれません。

バッファサイズは、音声処理される前に保存／バッファリングされるサンプルの量です。バッファサイズが大きいほど、DAW は入力されたオーディオを処理する時間が長くなり、バッファサイズが小さいほど、DAW は入力されたオーディオを処理する時間が短くなります。

一般的に言って、高いバッファサイズ (256 サンプル以上) は、曲の制作をしばらく続けいくつかのトラックを構築し、それらに処理プラグインを入れている場合に好ましいです。

バッファサイズを大きくする必要があるときは、DAW が再生エラーメッセージを出して再生できなくなったり、予期しないポップ音やクリック音でオーディオを再生したりするのでわかります。

DAW で処理されたオーディオをできるだけレイテンシーを小さくして録音・モニターしたい場合は、低いバッファサイズ (16、32、64 サンプル) が望ましいでしょう。

例えば、エレクトリック・ギターを SSL 1 に直接接続し、「ドライ」な入力信号を聴くのではなく、ギター・アンプ・シミュレーターのプラグイン (Native Instruments Guitar Rig Player など) を通してエフェクトサウンドをモニターしながら録音したい場合などです。

サンプルレート

サンプルレートとは何ですか？

SSL 1 USB オーディオインターフェースに入出力されるすべての音楽信号は、アナログとデジタルの間で変換される必要があります。変換時に単位時間あたりのサンプルを取得する頻度のことをサンプルレートと言います。DAW がデフォルトで設定する一般的なサンプルレートは 44.1 kHz で、これはアナログ信号が毎秒 44,100 回サンプリングされることを意味します。SSL 1 は、44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz、176.4 kHz、192 kHz など、主要なサンプルレートをサポートしています。

サンプルレートを変更する必要がありますか？

より高いサンプルレートを使用することの長所と短所は、このユーザーガイドの範囲を超えていますが、一般的に、最も一般的なサンプルレートである 44.1 kHz と 48 kHz は、今でも多くの人が音楽を制作する際に選択するものなので、まずはここから始めるのがベストです。

サンプルレートを上げる（例えば 96 kHz にする）ことを検討する理由の 1 つは、システムによってもたらされる全体的なレイテンシーを下げることです。しかし、その代わりに録音データ量が大きくなります。

サンプルレートはどのように変更するのですか？

DAW で行います。セッションを作成した後でサンプルレートを変更できる DAW もあります。Pro Tools のように、セッションを作成する時点でサンプルレートを設定する必要があるものもあります。

SSL USB Control Panel (Windows のみ)

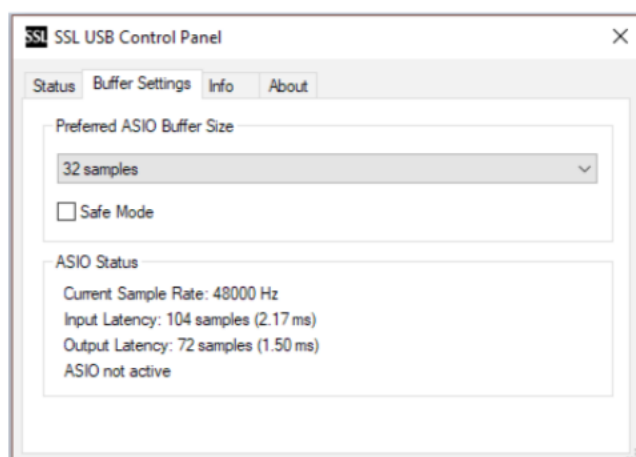
Windows 環境で作業しており、本機を動作させるために必要な USB オーディオドライバーを

「[Windows 用ドライバーダウンロード](#)」 インストールした場合、「SSL USB コントロールパネル」がコンピュータにインストールされます。このコントロールパネルでは、SSL 1 がどのサンプリングレートやバッファサイズで動作しているかといった詳細情報が表示されます。

なお、DAW を起動すると、サンプリングレートとバッファサイズは DAW によって制御されるようになりますので、ご注意ください。

セーフモード

SSL USB コントロールパネルからコントロールできることのひとつに、「バッファ設定」タブのセーフモードのチェックボックスがあります。セーフモードはデフォルトではチェックが入っていますが、チェックを外すこともできます。Safe Mode のチェックを外すと、デバイスの出力 Latency が全体的に減少するので、レコーディングで可能な限り低いレイテンシーを実現したい場合に便利です。ただし、システムに負荷がかかっている場合、このチェックを外すと予期せぬオーディオのクリックやポップが発生することがあります。



ループバック

SSL 1 にはループバック機能が内蔵されており、SSL 1 の出力から出力されたオーディオ信号を、物理的なケーブルを一切使用せずに、内部で（仮想的に）入力チャンネルへ戻すことが可能です。

これにより、インターフェース内だけでシステムやソフトウェアのオーディオを手軽に録音、ストリーミング、キャプチャすることができます。

ループバック出力

3 組のステレオ出力ペアをループバックソースとして使用できます：

出力 1-2（モニター出力およびヘッドフォン出力 1-2 にも出力されます）

出力 3-4（仮想）

出力 5-6（仮想）

DAW やオペレーティングシステム内でこれらの出力に送られたオーディオは、対応するループバック入力チャンネルを介してキャプチャできます。

出力 1-2 はモニタリングにも使用されるため、

スピーカーやヘッドフォン（出力 1-2 に割り当てられているもの）から聞こえるオーディオは、ループバック信号にも含まれます。

ループバック入力

SSL 1 は、アナログ入力とループバック入力に分かれた、合計 8 つの入力チャンネルを備えています。

・アナログ入力（物理入力）

入力 1-2：SSL 1 のマイクおよび楽器/ライン入力。

・ループバック入力（内部）：

入力 3~4：出力 1~2 からのループバック

入力 5~6：出力 3~4 からのループバック

入力 7~8：出力 5~6 からのループバック

入力 1~2 は直接的な物理入力であり、ループバックルーティングの影響を受けません。

ループバックの活用例

システムオーディオ（メディアプレーヤーやウェブブラウザなど）の録音
マイクとアプリケーションオーディオを同時に使用したライブストリーミング
DAW の再生音を別の録音アプリケーションでキャプチャする

ワークフロー例（シングルループバック）

システムオーディオとマイク音声を同時に録音するには：

1. マイクを SSL 1 のマイク入力に接続します
2. システムまたは DAW のオーディオを Output 1-2 にルーティングします
3. 録音またはストリーミングソフトウェアで以下を選択します：

マイク入力には Input 1

ループバックオーディオ（Output 1-2 からの音声）には Input 3-4

4. DAW 内で必要に応じてレベルを調整します

ワークフローの例（複数のループバックを使用したコンテンツ制作）

この例では、DAW とストリーミング／録音ソフトウェアを使用した、一般的なコンテンツ制作のワークフローを紹介합니다：

1. マイクを SSL 1 のマイク入力に接続します
2. DAW 内で、以下の各要素用に個別のステレオバスを作成します：
 - メイン・ストリーム・ミックス（例：マイク+コアオーディオ）
 - 音楽またはバックトラック
 - 追加オーディオ（例：効果音や補助音源）
3. 各バスを異なる出力ペアに割り当てます：
 - メインミックス --> 出力 1-2
 - 音楽 --> 出力 3-4
 - FX / Aux --> 出力 5-6
4. 録音またはストリーミングソフトウェアで、入力を次のように割り当てます：
 - 入力 1 --> マイク
 - 入力 3-4 --> メインミックス
 - 入力 5-6 --> 音楽
 - 入力 7-8 --> FX / Aux

これにより、複数の独立したステレオ音源を同時に取り込むことができ、ストリーミングソフトウェア上で、それぞれ個別のレベル調整、エフェクト処理、ミュート制御を行うことが可能です。

多くの一般向けアプリケーションでは、単一のステレオ出力（通常は出力 1~2）しかサポートしていません。DAW や専用のミキシングソフトウェアを使用することで、SSL 1 の複数のループバックチャンネルを最大限に活用することができます。

SSL 1 の DC 結合出力

SSL 1 インターフェースは、インターフェースの背面出力から DC 信号を送ることができます。これにより、CV 対応の機器がシグナルを受信してパラメーターをコントロールすることができます。

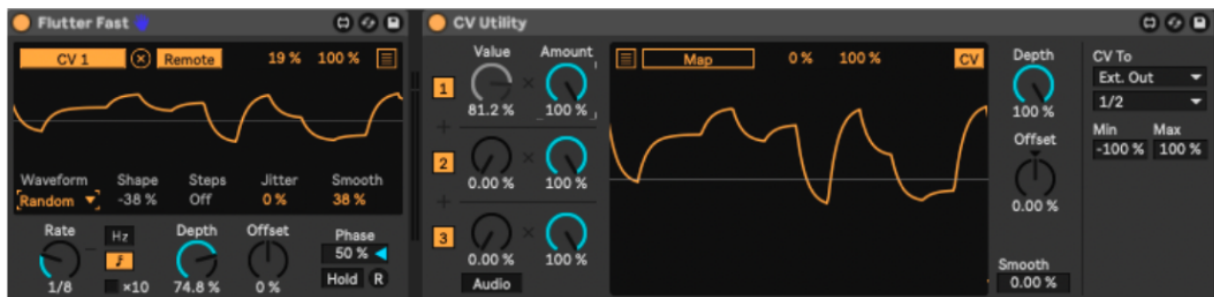
CV とはなんですか？

CV とは「Control Voltage」の略で、アナログ方式でシンセサイザーやドラムマシンなどをコントロールする信号です。

CV Tools とは？

CV Tools は CV 対応のインストゥルメント、同期ツール、モジュレーション・ユーティリティのフリー・パックで、Ableton Live と Eurorack フォーマットの様々なデバイスやモジュラー・シンセサイザー、アナログ・エフェクターをシームレスに統合することができます。

Ableton Live CV ツールのセットアップ



- Ableton Live セッションを開く
- CV 信号を送るための新しいオーディオトラックを設定します。
- 次に、オーディオトラックに CV Utility Plug-In を Packs メニューから挿入します。
- CV Utility Plug-In を開いたら、CV To を指定した Output に設定します。この例では、SSL 1 の Output 1/2 に設定しています。
- 2つ目のオーディオトラックの入力をエフェクト/インストゥルメントに設定し、Ableton Live に戻って入力をモニターするためにレコードアームを ON にします。
- CV Control チャンネルの CV Value ノブを使って、Ableton から External Instrument/FX ユニットに送られる CV 信号をオートメーションできます。この信号を MIDI コントローラーにマッピングしてリアルタイムでコントロールしたり、オートメーションをセッションに録音したり、CV を LFO にアサインすることもできます。
- これで、オーディオを Ableton セッションや他の DAW に録音し、システムに戻すことができます。
- SSL1 を使用する場合、すべての物理的な出力が CV コントロール用の DC 信号を送ることができるため、複数の CV ユティリティ・プラグがセットアップ可能です。

CV ツールの要件

- Live 10 Suite (バージョン 10.1 以降)
- Live 10 Standard + Max for Live (バージョン 10.1 以降)
- SSL 1 などの DC 結合オーディオインターフェース
- [Ableton Live Packs をある程度理解していること](#)
- [Live で CV 対応ハードウェアを使用する方法をある程度理解していること](#)

・ CV 信号を直接スピーカーへ絶対に出力しないでください(スピーカーや聴覚にダメージを与える可能性があります)。

・ CV Instrument デバイスは、1V/oct.のチューニングにバイポーラ電圧 (+/-5V) を使用するオシレーターのキャリブレーションのみが可能です。しかし、一部のデジタルオシレーターモジュールは、チューニングにユニポーラ信号 (+5V 以上) を専用に使います。そのため、CV Tools はこれらのモジュールと互換性ありません。

もしこれがあなたのシステムのモジュールに当てはまるかどうか分からない場合は、デバイスのユーザーマニュアルを参照してください。

注意！ - Eurorack の信号は、ラインレベルのオーディオの最大 5 倍の音量です！

モジュラー・システムをデジタル・オーディオ・インターフェースに接続する前に、必ず専用の出力モジュールで信号をラインレベルまで下げてください。

仕 様

オーディオ性能

特に記載がない場合のテスト条件

Sample Rate: 48kHz, Bandwidth: 20 Hz to 20 kHz

測定機の出カインピーダンス: 40 Ω (20 Ω unbalanced)

測定機の入カインピーダンス: 200 k Ω (100 k Ω unbalanced)

特に記載のない限り、すべての数値の許容差は ± 0.5 dB または 5%です。

Microphone 入力

周波数特性: ± 0.03 dB

ダイナミックレンジ (A-Weighted): 113 dB

EIN (A-Weighted): -130.5 dBu

最大入力 レベル: +10 dBu

ゲインレンジ: 63 dB

入力インピーダンス: 1.2 k Ω

Line 入力

周波数特性: ± 0.02 dB

ダイナミックレンジ (A-Weighted): 114 dB

最大入力レベル: +24.5dBu

ゲインレンジ: 34dB

入力インピーダンス: 10 k Ω

INST 入力

周波数特性: ± 0.02 dB

ダイナミックレンジ (A-Weighted): 114 dB

最大入力レベル: +14 dBu

ゲインレンジ: 34 dB

入力インピーダンス: 1 M Ω

モニターバランス出力

ダイナミックレンジ (A-Weighted): 116 dB

最大出力レベル: +14 dBu

出力インピーダンス: 300 Ω

ヘッドフォン出力

ダイナミックレンジ: 116 dB

最大出力: +11 dBu

出力インピーダンス: $< 1 \Omega$

デジタルオーディオ

サンプルレート: 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz

クロックソース: Internal

USB 2.0

レイテンシー

ローレイテンシーモニタリング < 1 ms

ラウンドトリップレイテンシー 96 kHz 32sample buffer

Windows 10, Reaper: < 3.5 ms (Safe Mode Off)

物理仕様

アナログ入力 1&2

ファンタム電源 48V はフロントパネルのスイッチで ON/OFF

XLR コネクタ

Line 入力切替: フロントパネル LINE スイッチ

LINE/INST 使用時は背面 1/4" (6.35 mm) TRS/TS ジャックに接続

アナログ出力

出力コネクタ : 背面パネル 1/4" (6.35 mm) TRS ジャック

ステレオヘッドフォン出力 : 前面下方 1/4" (6.35 mm) TRS ジャック

その他

1 x USB 2.0, 'C' Type コネクタ

5V Ext 'C' Type コネクタ

Kensington Security Slot : 1 x K-Slot

ステータス LED

緑 : USB バスパワー

オレンジ : EXT 5V

重量、サイズ

Width(幅) x Depth(奥行) x Height(高さ): 196.8mm x 130.4mm x 73.6mm

重量 : 640g

箱のサイズ 250mm x 185 x 105mm 箱を含んだ重量 : 940g

トラブルシューティングと FAQ

ソリッド・ステート・ロジックのウェブサイト <https://www.solid-state-logic.co.jp/> に、よくある質問とその他のサポート情報が掲載されています。

ソリッドステートロジックジャパン株式会社
東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-55-14

SSL Production Pack について

バンドルされるソフトウェアやプラグインライセンスはコンピューターにてDTMや録音をするユーザー向けです。

上記の用途で使用されない方はユーザー登録不要でお使いいただけます。

SSL Production Pack に関するユーザー登録

及び各種ソフトウェアのダウンロードやインストールについて

SSL1/SSL2, SSL2+ / SSL2MK II, SSL2+MK II / SSL12/ BigSix のユーザー登録

製品登録は1製品1ユーザーのみとなります。1つの製品に複数のユーザーを登録したり、ユーザーを変更することはできません。

製品に付属するバンドルソフトウェアは該当製品の登録を完了したユーザーのみに提供されます。

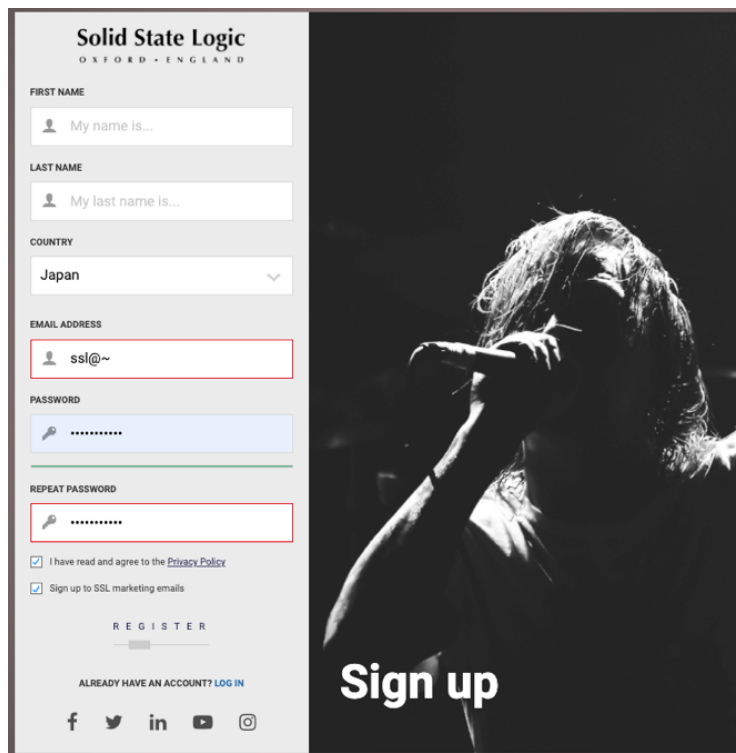
したがって中古品、譲渡品につきましては前オーナー様がその製品のシリアル番号で製品登録をされている場合、バンドルソフトウェアを使用することができませんのでご注意ください。

SSL Native プラグイン 2 種類 「VocalStrip2」 「DrumStrip」 については永久ライセンスが付属します。

その他のソフトウェア、プラグインについては3ヶ月限定ライセンスの物もありますので御注意ください。

まずは以下のリンクよりSSLのwebsiteにアクセスしてメールアドレス等を登録します。

<https://account.solidstatelogic.com/login/signup>



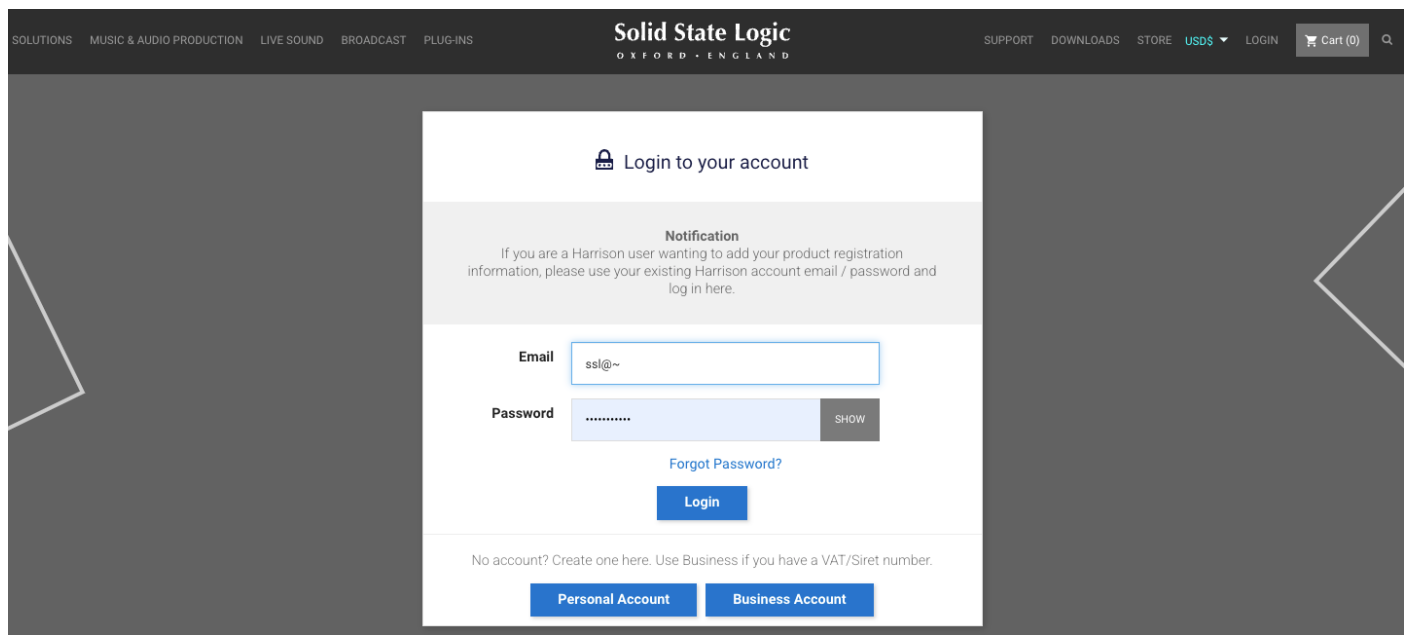
※SSLよりメールが届きますので、届いたメールを確認しリンクをクリックします。(重要)

これにより正式に登録された事になります。

改めて以下よりログインします。

<https://account.solidstatelogic.com/login>

必要事項を入力し[Login]をクリックします。



SOLUTIONS MUSIC & AUDIO PRODUCTION LIVE SOUND BROADCAST PLUG-INS

Solid State Logic
OXFORD · ENGLAND

SUPPORT DOWNLOADS STORE USD\$ LOGIN Cart (0)

Login to your account

Notification
If you are a Harrison user wanting to add your product registration information, please use your existing Harrison account email / password and log in here.

Email

Password SHOW

[Forgot Password?](#)

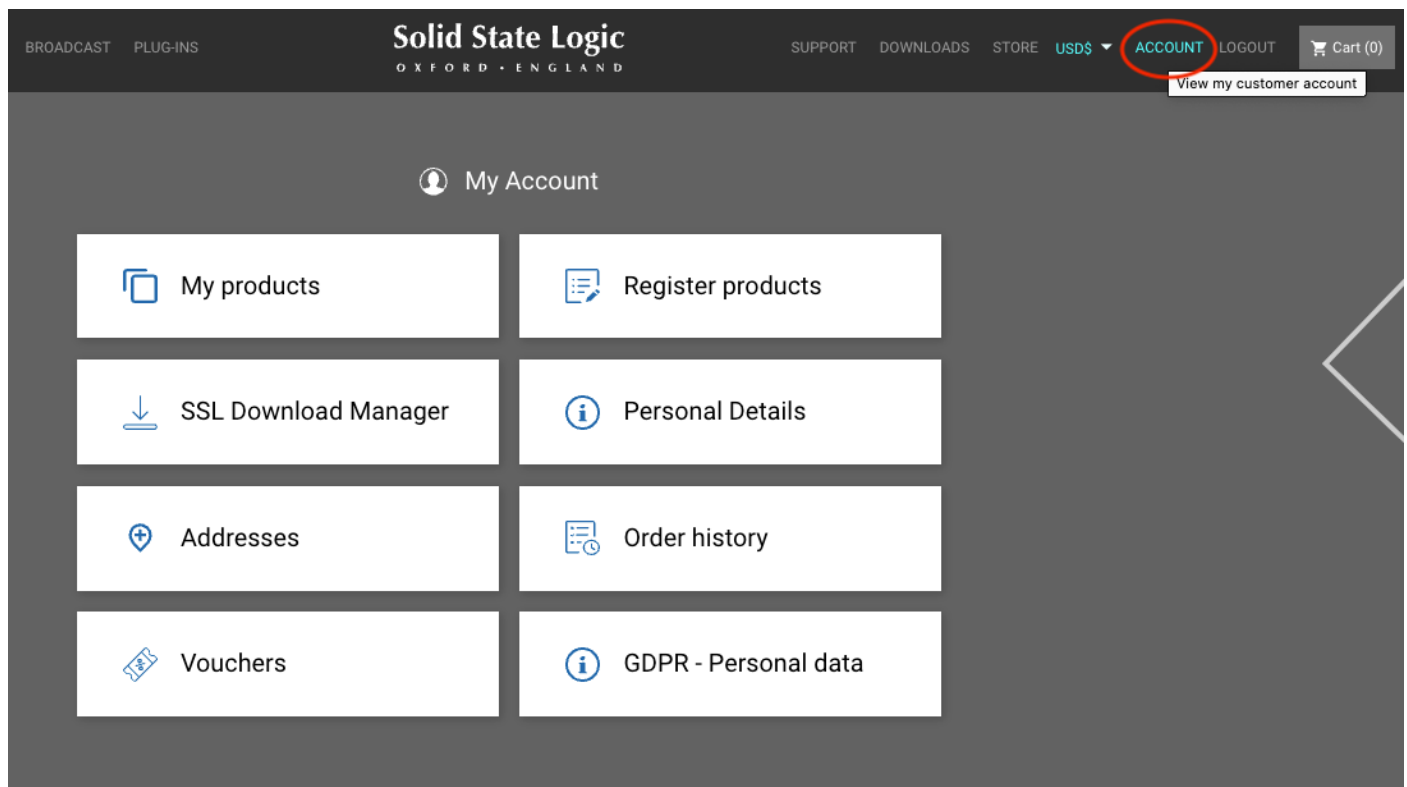
[Login](#)

No account? Create one here. Use Business if you have a VAT/Siret number.

[Personal Account](#) [Business Account](#)

※ユーザー登録等のパスワードは忘れないようにメモ等をしてください。

ページが移動しますので、右上の **ACCOUNT** をクリックすると以下の表示となります。



BROADCAST PLUG-INS

Solid State Logic
OXFORD · ENGLAND

SUPPORT DOWNLOADS STORE USD\$ **ACCOUNT** LOGOUT Cart (0)

[View my customer account](#)

My Account

My products	Register products
SSL Download Manager	Personal Details
Addresses	Order history
Vouchers	GDPR - Personal data

Register products をクリックします。

Register product

You may need to re-register old products. Find out more about the upgrade to new SSL Account

← Back

Register your new product here

After purchasing your SSL hardware, you must register it here to access any software bundled with the product.

If you purchased your SSL plug-in from a third-party dealer (such as Sweetwater, Plugin Boutique etc.) after November 2022, you may need to register it here before you can start using it. Please visit [this FAQ](#) for more information.

Select an option below.



REGISTER SOFTWARE

REGISTER HARDWARE をクリックします。

Register product

You may need to re-register old products. Find out more about the upgrade to new SSL Account portal here.

← Back

Register hardware product

You can register your SSL hardware below. If your SSL hardware product includes with any bundled software, you must register it here first to access the included software.

Have a question?

Click here to visit our Support FAQs

PRODUCT

Select product...

DATE OF PURCHASE

2026-05-28

COUNTRY OF PURCHASE

Country

HARDWARE SERIAL NUMBER

SUBMIT

[PRODUCT]部分をお持ちの製品名で選択します。

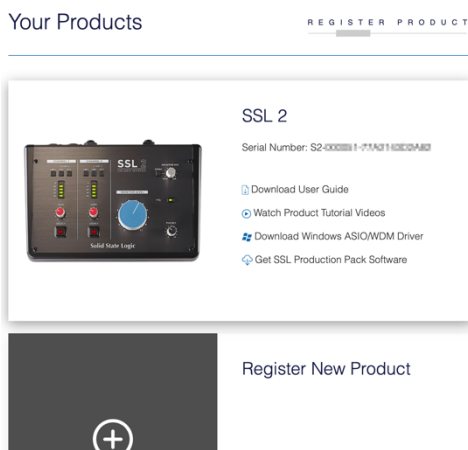
[LOCATION OF PURCHASE]は JAPAN で結構です。

[PRODUCT SERIAL NUMBER]に

本体背面に記載のシリアルナンバーを正確に入力します。

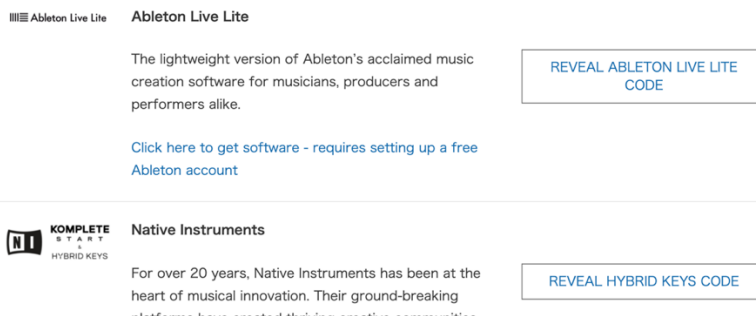
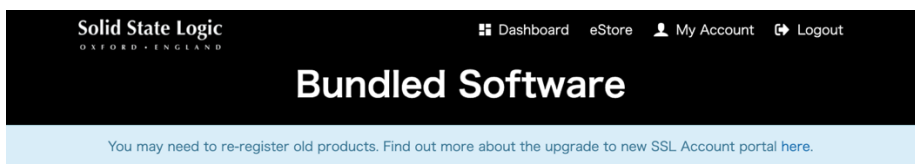
右下の「SUBMIT」 をクリックします。

登録した製品が表示されます。



Windows をお使いの方はここからも
[Download Windows ASIO/WDM Driver]
をダウンロードできます。

[Get Your Additional Software]
をクリックすると以下のページへ移動します。
下のページは重要部分です。



※このページに各種ソフトウェアのダウンロードに必要なライセンスやダウンロードのリンク先が表示されますので、この一連の作業中にこの web ページを閉じないでください。

リンク等を押す場合は右クリックにて別のタブやウィンドウで開くようにしてください。

下方向にスクロールするとその他のソフトウェアダウンロードに関連する事項も表示されています。

※これより以下の作業中にアプリケーションの起動時や web ページにアクセスする時等にパスワードやコード入力を要求される事がありますが、

製品本体裏のシリアルナンバーはこれ以降の作業では
入力する事はありませんので御注意ください。

※各ブランド毎にユーザー登録が必要となる事もありますので、それぞれのログインパスワードは忘れないようにメモ等をしてください。

※バンドルソフトウェアについては1ライセンスのみとなりますので、一度使用したライセンスは移動、譲渡、リセット等はできません。

登録済みユニットの登録解除方法

登録した製品を登録解除したい場合は以下の手順となります。

SSL のサーバー上からこのユニット自体は登録解除となりますが**使用済みのバンドルソフトウェアライセンス**についてはリセットされません。よって登録解除しても**使用済みのライセンスの再使用はできません。**

※また弊社への登録解除作業依頼や関連する問い合わせについては受け付けておりませんのでご了承ください。

「My Products」にて該当ユニットを探します。



右上の[-]をクリックします。



[DEREGISTER]をクリックします。

あなたのアカウントからこのユニットは登録解除されます。

SSL Native のダウンロードとインストール

SSL Native とは SSL オリジナルの DAW 用エフェクトプラグインです。

サンプルなどの音源集ではありません。

AAX ,Audio Units,VST2, VST3 に対応した 14 種類のプラグインのうち、2 種類 「VocalStrip2」 「DrumStrip」 の永久ライセンスが付属します。

ライセンスは iLok アプリケーションによって管理されますので「iLok License Manager」アプリケーションをインストールする必要があります。

SSL NATIVE
Vocalstrip 2 & Drumstrip
+ extended 6-month trial of all other SSL Native Plug-ins

SSL Native

Our SSL Native range gives you studio-grade processing in your DAW. We are giving you perpetual licenses for Vocalstrip 2 and Drumstrip, as well as an extended 6-month trial of all 8 other SSL Native plug-ins, including Channelstrip and Bus Compressor.

SSL Native plug-ins are protected with iLok software licensing, you'll need to create an iLok account and download iLok license manager to authorise the licenses onto your computer or physical iLok dongle. Please do the following:

1. [Create iLok account](#)
2. Download and install [iLok License Manager software](#)
3. Enter your iLok account user name in the box opposite on this page and click 'Validate iLok account'. If successful click 'Deposit Licenses'
4. Open iLok License Manager and authorise your SSL Native Plug-in licenses onto your computer or physical iLok
5. Download and install the [SSL Native plug-ins installer](#)

VALIDATE YOUR ILOK ACCOUNT

iLok account name

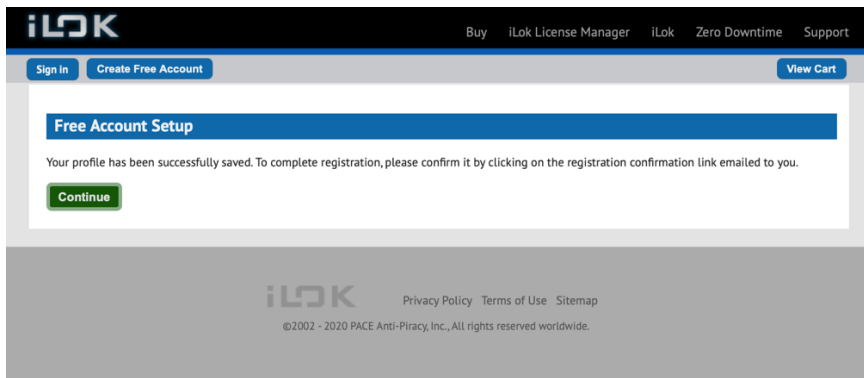
VALIDATE

まず iLok のアカウントを作成するために[Create iLok account]をクリックします。iLok.com 様の website へ移動します。

Free Account Setup 内の赤枠部分が入力必須事項なので入力します。

User ID が後に重要でるので、忘れないようにメールアドレスにする事をお勧めします。

[Create Account]をクリックし、正常にアカウントが作成されると、eメールが届きます。



リンクをクリックすると「Your account with the User ID ユーザーID名 has been activated.」という表示になります。[Continue]をクリックするとライセンスマネージャーアプリケーションのダウンロードページに移動します。(または[iLok License Manger]をクリック



Mac または Windows 用のアプリケーションをダウンロードします。(左側)

iLok License Manager アプリをインストールします。

※Localのコンピュータ本体にライセンスがある場合、コンピュータの故障及びOSのアップデート等でライセンスが認識できなくなる恐れがありますので、iLokUSBスティック上にライセンスをActivateする事をお勧めします。

※SSL Native Plug in は Cloud 上には Activate できません。

ライセンスの Activate が完了したら、SSL Native plugin 本体アプリケーションをダウンロードします。

SSL の web ページに戻り [Get Your Additional Software] へ移動します。



SSL Native VocalStrip 2 and Drumstrip

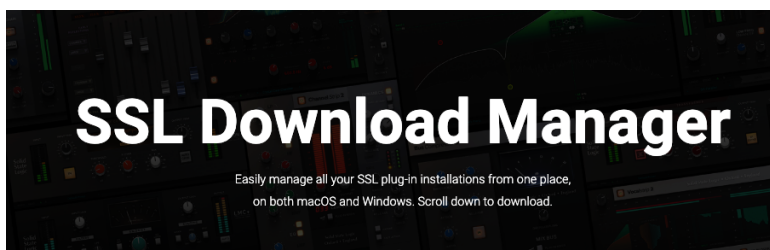
Our SSL Native range gives you studio-grade processing in your DAW. We are giving you perpetual licenses for Vocalstrip 2 and Drumstrip.

SSL Native plug-ins are protected with iLok software licensing, you'll need to create an iLok account and download iLok license manager to authorise the licenses onto your computer or physical iLok dongle.

Please do the following:

1. [Create iLok account](#)
2. Download and install [iLok License Manager software](#)
3. Enter your iLok account user name in the box opposite on this page and click 'Validate iLok account'. If successful click 'Deposit Licenses'
4. Open iLok License Manager and authorise your SSL Native Plug-in licenses onto your computer or physical iLok
5. [Download and install Vocalstrip 2 and Drumstrip using SSL Download Manager](#)

[[Download and install Vocalstrip2 and Drumstrip using SSL Downlod Manager](#)]をクリックし、SSL の様々なソフトウェアをダウンロードやインストールするために「SSL Download Manager」をインストールします。



下方にスクロールし OS に対応したインストーラーをダウンロードします。

Click on your operating system below to get started:

m a c O S

W i n d o w s

Linux Downloads

Linux downloads for Harrison plug-ins are available [here](#).

動作可能な環境は以下の通りです。

Which operating systems are officially supported/validated?

- Windows 10
- Windows 11
- macOS Big Sur
- macOS Monterey
- macOS Ventura
- Sonoma

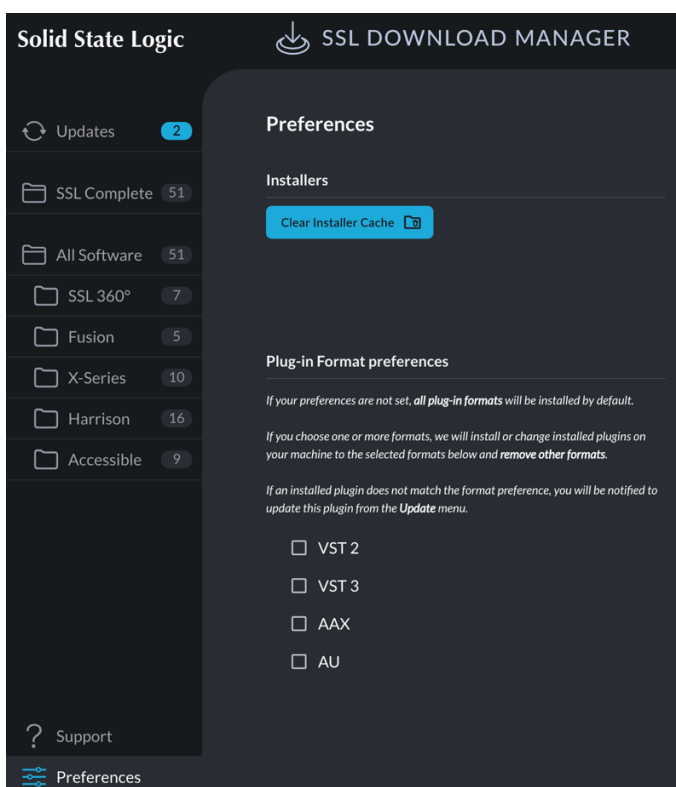
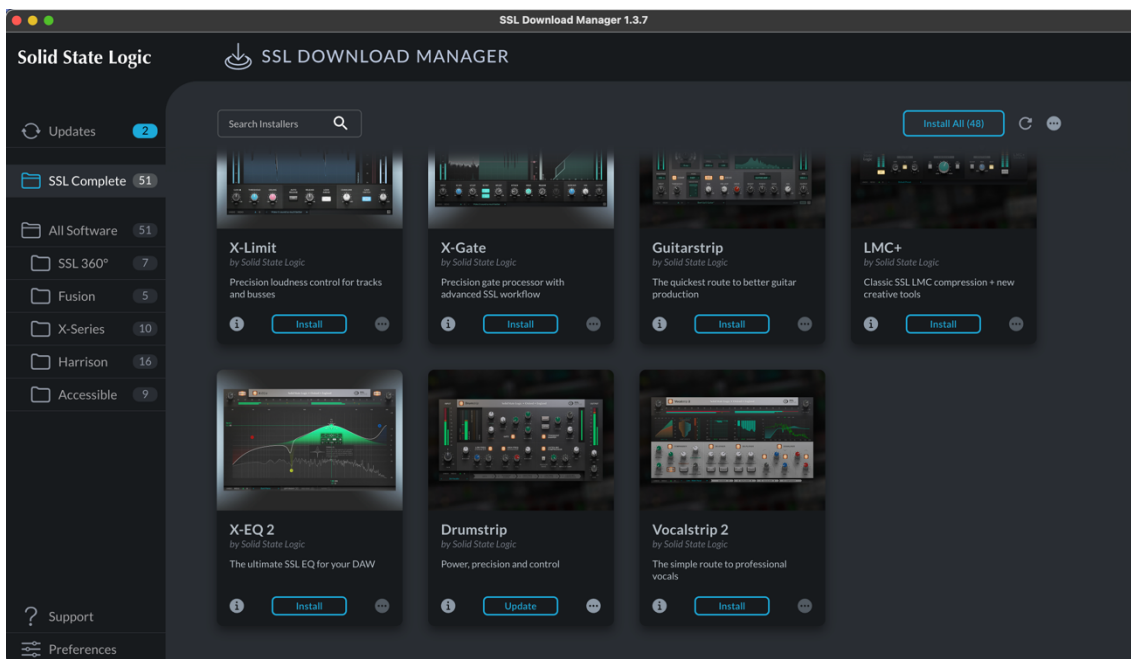
Is Apple silicon/ARM/M1/M2 supported?

Yes, the application is Apple silicon native.

Mac の場合を例にします。(Windows も同様にインストーラーを使用します)
.dmg ファイルをダウンロードしたら開き、アプリケーションフォルダにコピーします。



インストールが終了したらアプリケーションを開きます。



左下の[Preferences] を開くとインストールしたい Plugin の種類(VST2 等)を指定できます。

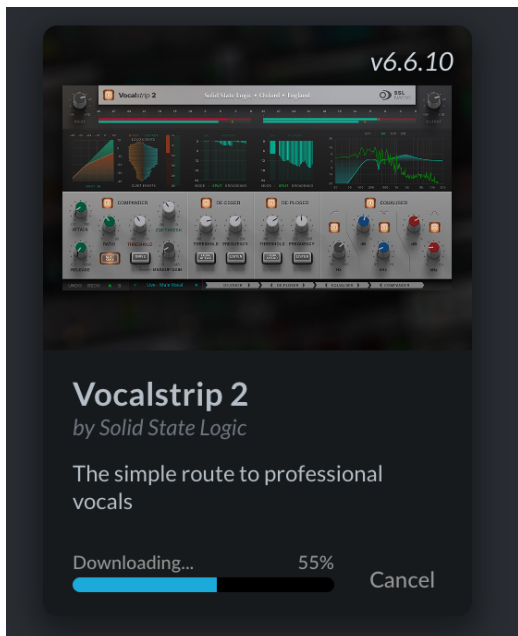
何もチェックマークをつけない場合は全ての種類がインストールされます。

※ご使用になる DAW が「AAX」, 「Audio Units」, 「VST2」, 「VST3」の何れに対応するかはそれぞれ御確認ください。

下方へスクロールすると「Drumstrip」「Vocalstrip2」があります。

[Install]を押すとダウンロードが始まり、インストールまで自動でアプリケーションが行います。

(Uninstall, Update に関しても同様にこのアプリケーションで行います。)



「Drumstrip」についても同様にインストールします。

ちなみに永久ライセンスのプラグインは「SSL Native Vocalstrip2」と「SSL Native Drumstrip」です。その他のプラグインはトライアル使用となりますのでご注意ください。

インストール完了後、DAWを開きます。

Plug-in から選択すると

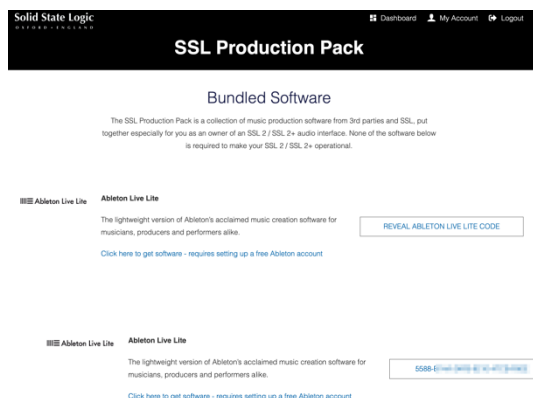


使用可能となります。



他社製ソフトウェア等

Ableton Live Lite をダウンロードとインストール

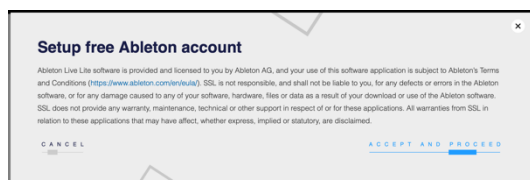


[REVEAL ABLETON LIVE LITE CODE]

をクリックすると コード① が表示されます
このコードは重要ですのでメモしてください。

[Click here to get software – requires setting up a free Ableton account]

をクリックすると



[ACCEPT AND PROCEED] をクリックし
ます。

Ableton 様のウェブサイトへ移動します。

Ableton Live Lite のダウンロードリンクがありますので必要なソフトウェアの
インストーラーをダウンロードしてください。

インストーラーを起動しソフトウェアをインストールしてください。

インストール後 Ableton Live Lite を起動してください。

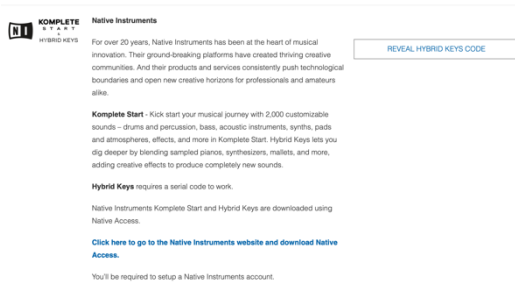
最初の起動時に「ソフトウェアをオーソライズしてください」という表示が出ます。

それに従い[ableton.com でオーソライズ]をクリックするとユーザー登録が求められます。

ユーザーアカウントを作成すると先ほどの コード① の入力を求められますので、
入力すると Live Lite が使用できます。

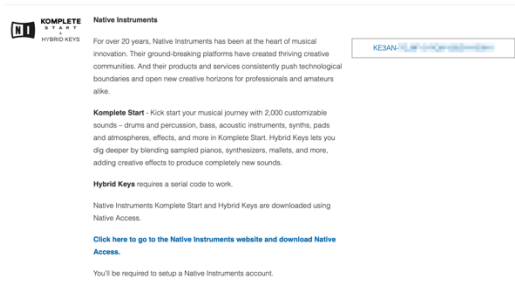
Native Instruments のダウンロードとインストール

Native Instruments の「Komplete Start」と「Hybrid Keys」がダウンロード可能です。
Native Instruments をダウンロードするには「Native Access」アプリケーションのインストールが必要です。



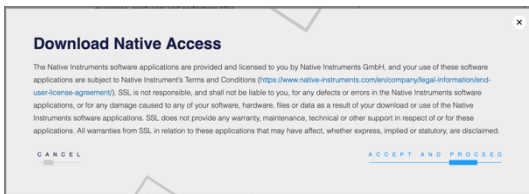
[REVEAL HYBRID KEYS CODE]

をクリックすると コード② が表示されます
このコードは重要ですのでメモしてください。



[Click here to go to the Native Instruments website and download Native Access]

をクリックすると



[ACCEPT AND PROCEED] をクリック
します。

Native Instruments 様のウェブサイトへ移動します。

ページを下にスクロールすると「HOW DOES IT WORK」と書かれているところがありますので、まず[create one here]をクリックします。

Native Access アプリケーションのダウンロードリンクがありますのでダウンロードします。

Native Access インストーラをダウンロードしインストールします。

Native Access アプリケーションを開きます。

[Create a Native ID account] をクリックし、ユーザー登録を行います。

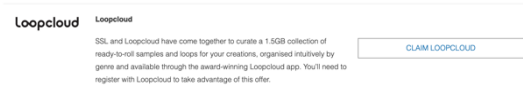
ログインすると Komplete Start に関する各種音源やプラグインが [Not installed] 部分に表示され [INSTALL] を押す事でインストールされます。

Native Access アプリケーション内の左上部分に [Add a serial] という部分があります。

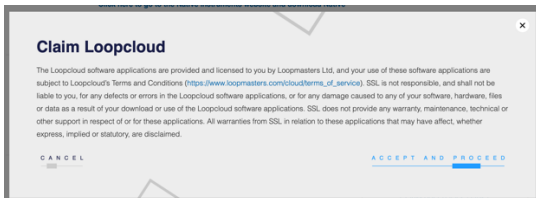
ここをクリックするとコード入力画面になりますので先ほどの コード② を入力してください。これにより Hybrid Keys がインストール可能となります。

Loopcloud のダウンロードとインストール

Loopcloud は Loopmasters 社からリリースされているサンプル・ループ素材をダウンロードできるクラウドサービスです。



[CLAIM LOOPCLOUD]をクリック
します



[ACCEPT AND PROCEED]をクリック
します。

Loopcloud 様の「SolidStateLogic+Loopcloud」特設 website へ移動します。

メールアドレスと任意のパスワードを入力し[Start your Free Trial]をクリックします。

Loopmasters 社よりメールが来ます。メール内の [finish registering here](#) のリンクへ移動します。

plan を選択します。※「Studio」は 30 日間無料トライアルです。

plan 変更はいつでも可能です。

plan 選択後、ページが移動しますので Windows 用か Mac 用インストーラをダウンロードします。

ダウンロードしたインストーラを起動し、インストールします。

インストール完了後アプリケーションを起動するとログインが求められますので、メールアドレスとパスワードを入力すると Loopcloud を使用できます。

Solid State Logic
OXFORD • ENGLAND

Dashboard eStore My Account Logout

Bundled Software

You may need to re-register old products. Find out more about the upgrade to new SSL Account portal here.



Amplitude 5 SE by IK Multimedia

Guitar Amp & FX modelling software with 80 essential gear models.

REVEAL AMPLITUDE 5 SE CODE

Once you've clicked the button to claim your code, [click here to be re-directed to the IK website](#) and download their 'IK Product Manager' software.

Once downloaded, you'll be prompted to create an account or login to an existing IK account. You can then redeem your licence code and download the Amplitude 5 SE software from within the IK Product Manager software.

[REVEAL AMPLITUDE 5SE CODE]

をクリックします。

CODE③が表示されますのでメモしてください。→コマンドでコピーしても構いません。

[click here to be re-directed to the IK website]

をクリックします

IK Multimedia Amplitude 5 SE

IK Multimedia Amplitude 5 SE software is provided and licensed to you by IK Multimedia Production SRL and your use of this software application is subject to IK Multimedia's Terms and Conditions (<https://www.ikmultimedia.com/legal/index.php?R=terms-and-conditions>). SSL is not responsible, and shall not be liable to you, for any defects or errors in the IK Multimedia software, or for any damage caused to any of your software, hardware, files or data as a result of your download or use of the IK Multimedia software. SSL does not provide any warranty, maintenance, technical or other support in respect of or for these applications. All warranties from SSL in relation to these applications that may have affect, whether express, implied or statutory, are disclaimed.

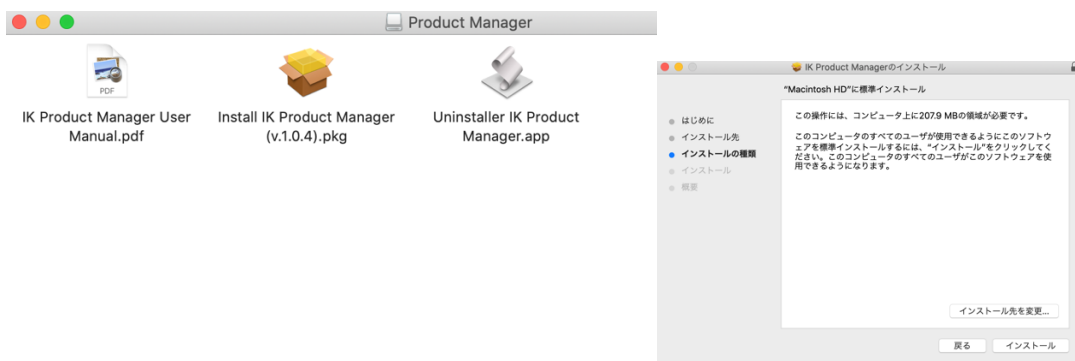
CANCEL ACCEPT AND PROCEED

[ACCEPT AND PROCEED]をクリックします。

IK multimedia 様の「IK Product Manager」 website へ移動します。



右側の IK Product Manager アプリをダウンロードします。
Windows または MacOS 用アプリをダウンロードしてインストールします。



インストール後アプリケーション内「IK Multimedia Product Manager」を開きます。
Username 等は空欄のまま [CREATE ACCOUNT] をクリックします。



ユーザー登録するページに移動しますので [REGISTER] を押して新規ユーザーとして各種情報を入力します。ユーザー登録後、登録したメールアドレス宛に IK Multimedia より登録完了のリンクが届きます。
このリンクをクリックして登録完了となります。

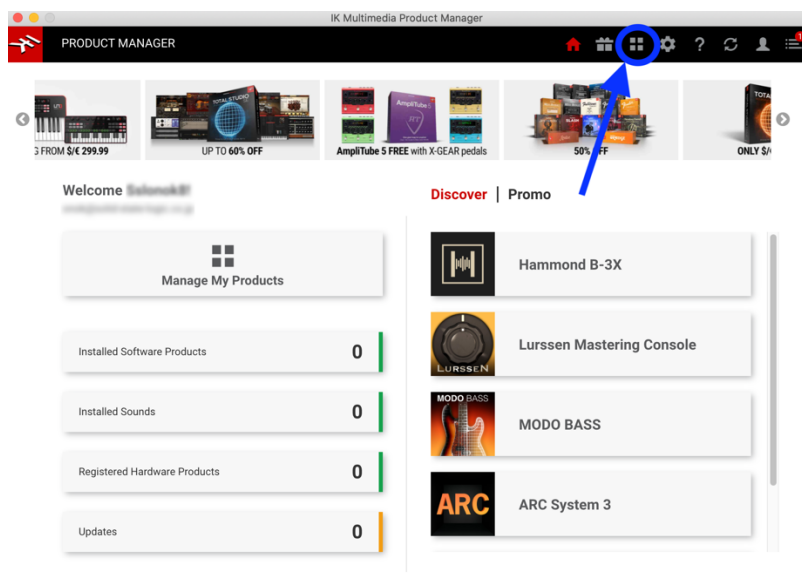


新規ユーザー

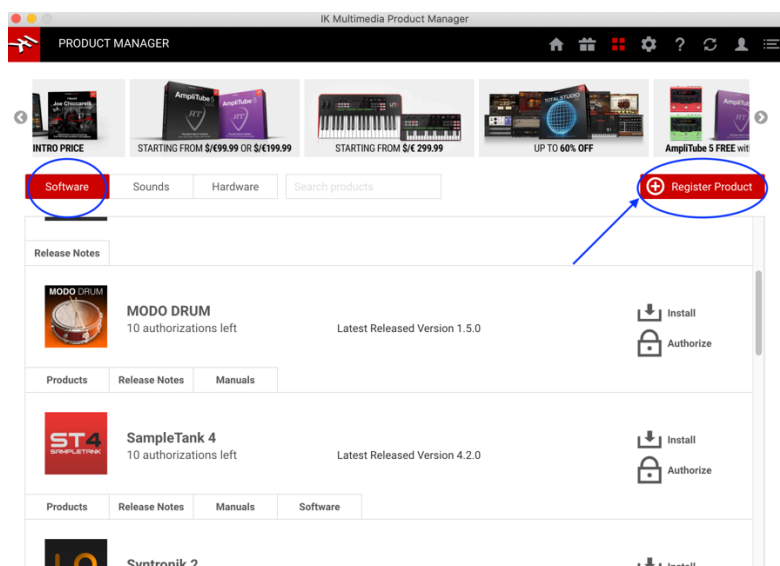
Kさん、ご登録ありがとうございます。
登録いただいたメールアドレス [redacted] に、IK Multimedia から登録メールをお送りいたしました。
受信いただいたメールの **確認用リンク** をクリックすると IK Multimedia の User Area 用アカウントが作成されます。
確認用リンクをクリックすると、お選びいただいた Username とパスワードで、IK ウェブサイトにログインできるようになりました。

「IK Multimedia Product Manager」アプリケーションを再度起動し、先ほど登録した

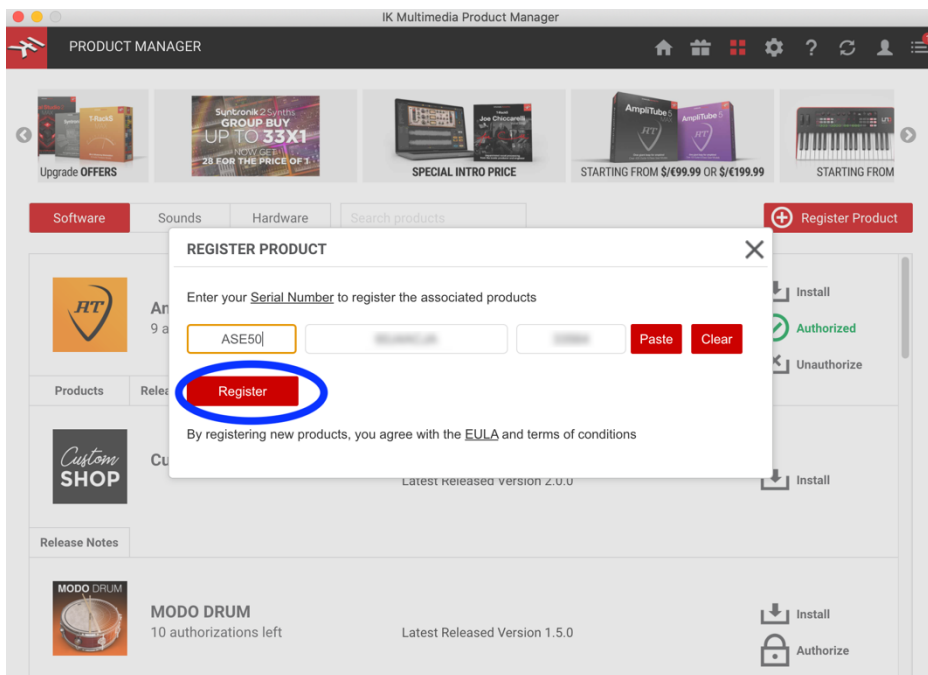
アカウントで[LOGIN]します。



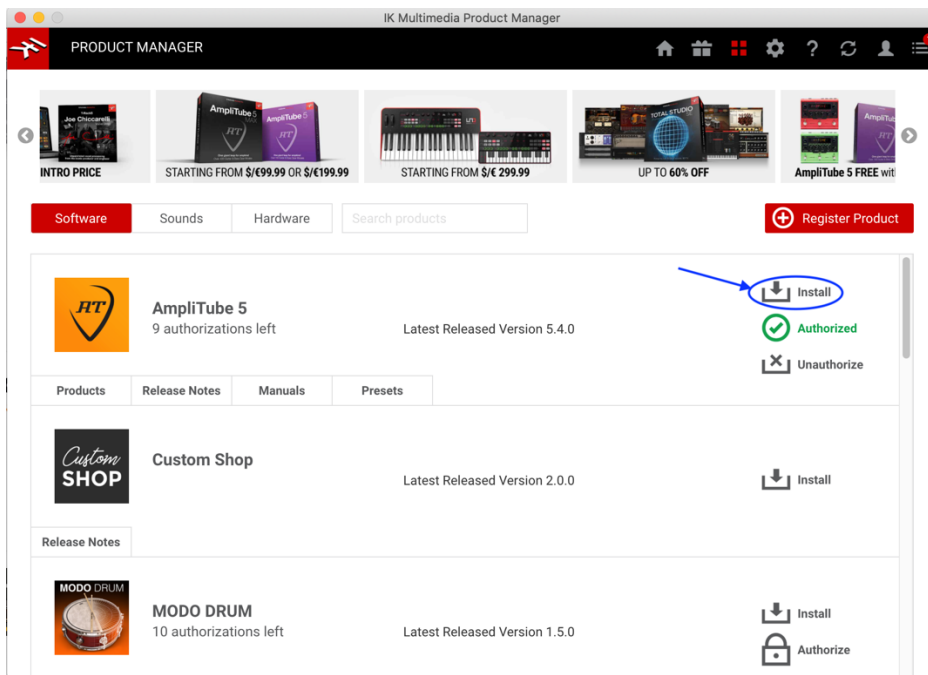
右上の青丸で囲った部分をクリックします。



[Software]をクリックした後[Register Product]をクリックします。



SSL の website 上で[REVEAL AMPLITUDE 5SE CODE]時に表示されたコード③を入力またはコピー&ペーストします。[Register]をクリックします。



「Authorized」されますので、上の[Install]をクリックしてソフトウェアをダウンロードします。
ダウンロードが完了するとインストーラが起動しますのでインストールします。

インストール完了後 DAW を起動し、プラグインリストより「Amplitude5」を選択すると以下のように使用できます。



Melodyne 5 essential by Celemony のダウンロードとインストール



Melodyne 5 essential by Celemony

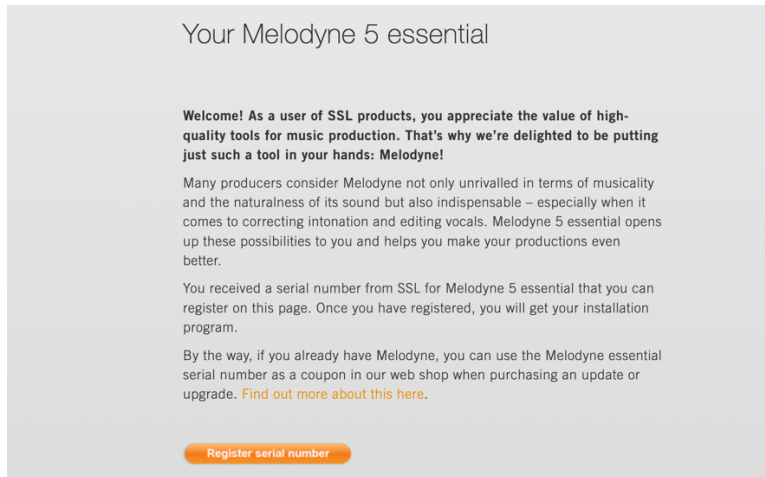
The easy way to begin. With Melodyne 5 essential, you edit your vocals using the basic functions for pitch and timing. Musical, quick and easy.

[REVEAL MELODYNE 5 ESSENCIAL CODE](#)

[Click here to redeem your Melodyne 5 essential serial number](#)

[REVEAL MELODYNE 5 ESSENCIAL CODE] をクリックし表示されたコード④をメモまたはコピーします。

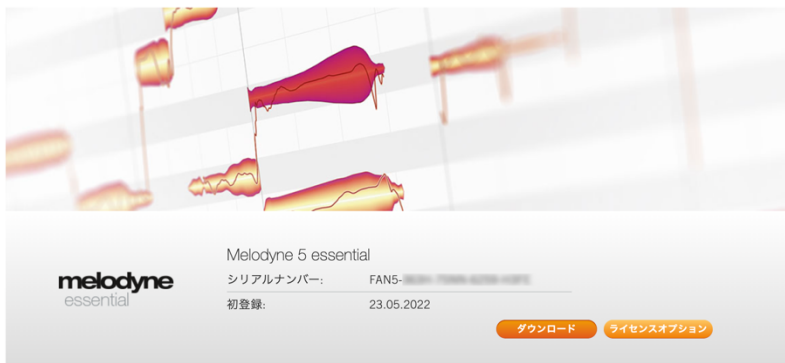
[Click here to redeem your Melodyne 5 essential serial number]をクリックします。以下のページへ移動します。



[Register serial number] を ク リ ッ ク し ま す 。
celemony_ライセンス



先ほどのコード④を入力またはペーストし[登録]をクリックします。ユーザー登録を行うと以下の表示となります。



[ダウンロード]をクリックすると以下の表示になりますので、各 OS に対応したインストーラーをダウンロードしてインストールしてください。



インストーラーのファイル名にはユーザー名が付いています。



インストール後 DAW を起動し Plug-in> other から選択します。



[アクティベート]を行ってください。

Session Bundle Plug-ins by AAS のダウンロードとインストール



Session Bundle Plug-ins by AAS

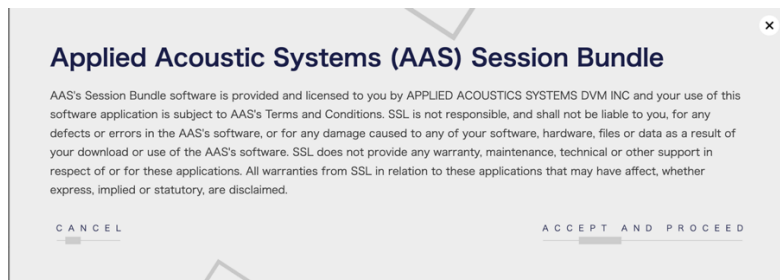
Three synths for music makers. The Session instruments provide essential sounds for your tracks and are a real treat to play: Lounge Lizard Session 4, Ultra Analogue Session 2, Strum Session 2

[CLAIM SESSION PLUG-IN BUNDLE KEY](#)

[Click here to go to the AAS website, enter the serial key and registration details to access the Session Bundle installer.](#)

[CLAIM SESSION PLUG-IN BUNDLE KEY] をクリックし表示されたコード⑤をメモまたはコピーします。

[Click here to go to the AAS website, enter the serial key and registration details to access the Session Bundle installer.]をクリックします。



[ACCEPT AND PROCEED]で以下のページへ移動します。

先ほどのコード⑤を入力またはペーストし Email address 等を入力し [Submit] をクリックします

PACKAGE

Start downloading now!

Package installers

Download, install, and authorize your package from a single file.

MAC WIN

Include NKS presets and previews

- If you're using Native Instruments' Komplete Kontrol or Maschine, enable this option. Else, you can save space and bandwidth by leaving this option unchecked. Please note that NKS assets are not available for Multiphonics CV-1 and Session Series instruments.

Thank you for registering K!

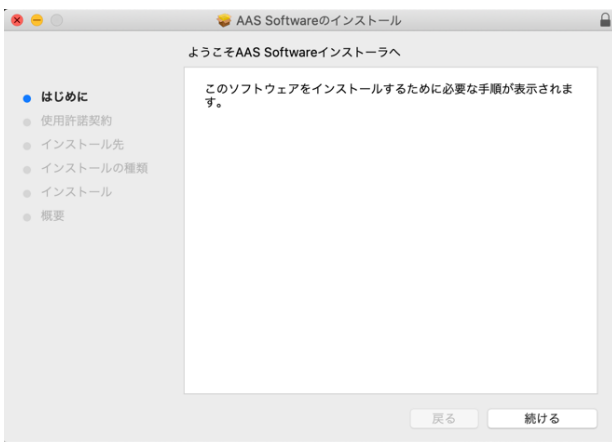
We've sent you a message at anok@solid-state-logic.co.jp which contains your package's registration information for future reference. You may have to look in your junk/spam folder as they sometimes end up there.

If there are any problems with your package please contact us via the information below.

sales@applied-acoustics.com
+1 (514) 871-8100 (Worldwide)
1 (888) 441-8277 (North America)

MAC または Windows 用のインストーラーをダウンロードします。

インストールします。



インストール完了後

「Lounge Lizard Session 4」 -バーチャルエレクトリックピアノ

「Ultra Analogue Session 2」 -バーチャルアナログシンセ

「Strum Session 2」 -バーチャルギターインストールメント

上記3つのソフトウェア音源が使用できます。

「アプリケーション」から単独で起動できます。



MixBus 11 (Harrison)のダウンロードとインストール



Mixbus 11 - Free for SSL hardware owners

Mixbus 11 is packed with studio-grade multitrack recording and editing tools, intuitive arrangement features, and high-quality virtual instruments. Leveraging our decades of expertise in analog console design, Mixbus 11 also includes our unique knob-per-function mixer, providing direct control over Harrison's signature signal processing on every track. Additionally, the "Mixbus" feature allows for easy grouping and processing of your tracks, enabling you to mix in-context and achieve a cohesive sound, just as you would on a traditional analog recording console. Follow the instructions below to claim your free Mixbus 11 license:

[CLAIM FREE LICENCE](#)

1. Click the "Claim Free License" button
2. Go to the [Mixbus 11 product page](#) and download the version of Mixbus 11 that is compatible with your computer/laptop
3. To apply the license, copy the code between the "nested rectangle" in your free license code, and then click the Paste button to apply it in your recently downloaded Mixbus when prompted.

[CLAIM FREE LICENCE]をクリックします。

n analog soul.
and audio
e of production,
anyone who wants
arrison has been
:reate some of
0, you can access
W. Follow the
ise:

[CLAIM FREE LICENCE](#)

Serial number is

k 0*mb10*Mixbus10|GLS3N80ZCx80H+IYPbFChj3pzaELkh+rW9l

ライセンスのコードが表示されますので全体を選択して一時コピーします。

続いて [Mixbus 11 product]を新しいタブでクリックします。

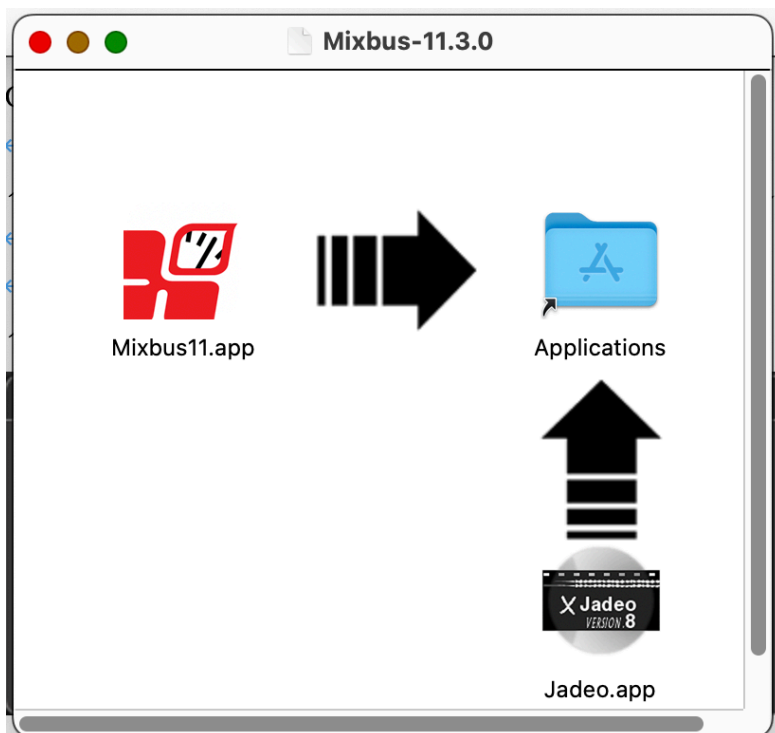
Overview Features Tiers Tutorials Downloads FAQ

Downloads を選択します。

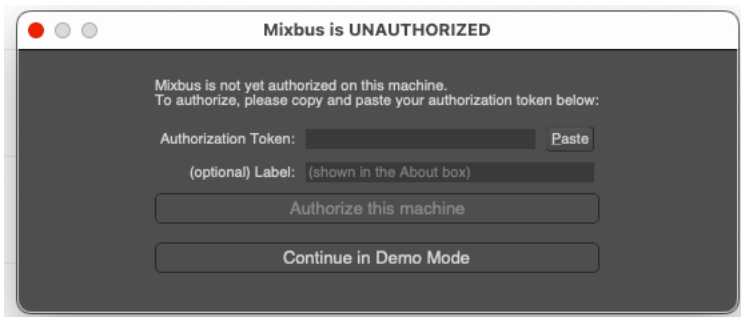
Mixbus Resources

Manual	Download
System Requirements	Download
<h3>Mixbus 11.3 Downloads</h3>	
MacOS: Apple Silicon M1/M2/M3/M4	Download
MacOS: Intel	Download
Windows	Download
Linux	Download

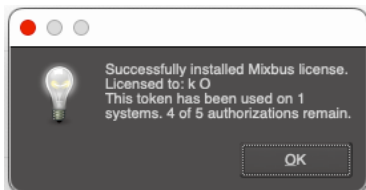
OS に合うアプリケーションをダウンロードします。
インストーラーを開いてアプリケーションをインストールします。



インストールが完了したらアプリケーションを開きます。



先ほどのライセンスのコードを要求されますので、ペーストします。
[Authorize this machine]をクリックします。



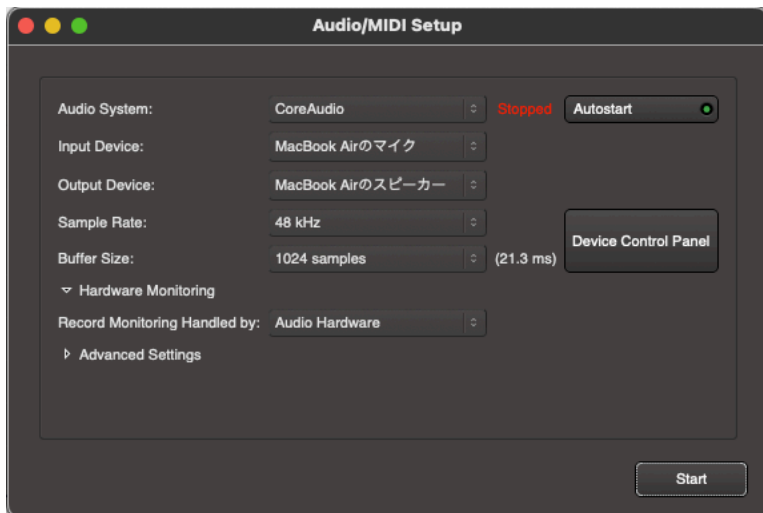
OK をクリックします。



Session のセットアップを行い [Open] をクリックします。



Audio や MIDI の設定を行って [Start] をクリックします。



MixBus が使用できます。

